令和３年度

事　業　報　告　書

社会福祉法人
寝屋川市社会福祉協議会

目　次

令和３年度事業の総括 …… 1
１．小地域福祉活動推進事業 …… 2
２．まちかど福祉相談所拡充事業 …… 6
３．緊急時安否確認（かぎ預かり）事業 …… 10
４．地域支え合い推進事業 …… 13
５．ボランティアセンター事業 …… 20
６．福祉教育推進事業 …… 26
７．当事者組織支援事業 …… 28
８．献血推進事業 …… 31
９．福祉有償運送事業 …… 32
１０．車イス貸出し事業 …… 37
１１．元気アップ介護予防ポイント事業 …… 38
１２．救急医療情報キット普及事業 …… 40
１３．福祉総合相談事業 …… 41
１４．赤い羽根共同募金事業 …… 43
１５．歳末たすけあい運動事業 …… 45
１６．広報事業 …… 49
１７．調査・研究事業 …… 51
１８．地域包括支援センター事業 …… 54
１９．生活困窮者自立支援事業 …… 60
２０．生活福祉資金貸付事業 …… 66
２１．生活緊急支援金給付事業 …… 68
２２．日常生活自立支援事業 …… 69
２３．善意銀行事業 …… 72
２４．法人運営・基盤強化事業 …… 73
２５．研修事業 …… 90
２６．大阪府共同募金会寝屋川地区募金会の運営 …… 92
２７．地域福祉活動計画の推進 …… 93
２８．新型コロナウイルス感染拡大に伴う取組み …… 94

表中表記の見方

- 本文の表中にある「△」標記は、マイナスを示します。
- 本文の表中にある(△7)等のカッコを付けた数字表記は、前年実績と比較しての増減を示します。
  例えば、表のひとつの枠内に 8(△5)とある場合は、本年度実績が「8」で、前年実績と比べて「マイナス5」であることを示しています。
- 同じく表中で使用する「－」表記はゼロを指します。
  例えば、表のひとつの枠内に6(－)とある場合は、本年度実績が6で、前年実績も6であったため、前年比がゼロであったことを示しています。
- 本文にある「V」は「ボランティア」の略字です。
- 本文にある「VC」は「ボランティアセンター」の略字です。
- 本文にある「CSW」は「コミュニティソーシャルワーカー」の略字です。
- 本文にある「包括」は「地域包括支援センター」の略字です。

令和３年度事業の総括

１　おもな成果

(1)　コロナ禍における地域福祉活動として、声かけ見守り活動の強化をはじめ、屋外でのスタンプラリーや花の寄せ植えサロン、飲食店と連携した外出促進の取組みやフレイル予防サロンなど、校区福祉委員会を中心に創意工夫を凝らした活動が多く生まれました。

(2)　新型コロナウイルス感染症等により経済的に困窮する世帯に対し、生活福祉資金（コロナ特例貸付）や住居確保給付金、食品提供等の支援を行い、安心して暮らせる環境づくりをサポートしました。

(3)　市防災備蓄センターでの災害備品の管理や、地域貢献委員会のBCP（事業継続計画）作成研修支援、校区福祉委員会を中心とした災害座談会の実施、青年会議所との災害時協力協定の締結など、災害時に備えた取り組みを行いました。

(4)　赤い羽根共同募金、歳末たすけあい運動募金、社協会員募集について、コロナ禍にもかかわらず、校区福祉委員会、自治会、民生委員児童委員協議会、地域貢献委員会、学校、事業所等のご協力を得て実施することができました。

(5)　在宅ボランティア活動の推進や、病院等と連携した屋外ウォーキングサロン、大学生を講師としたICT活用講座や動画撮影・編集ボランティア養成講座の開催など、担い手養成のための新たな活動を実施するとともに、機関紙やSNSを活用し市民へ情報発信しました。＊ICT＝情報通信技術のこと。

２　課　題

(1)　住民同士が支えあいながら地域福祉課題を解決していくために、次世代の担い手を養成・育成するとともに、活動の場や話し合いの場づくりをすすめる必要があります。

(2)　コロナ禍でより深刻化している社会的孤立や経済的困窮の課題に対して、コロナ特例貸付などの相談支援や生活困窮者自立支援事業、コミュニティソーシャルワーク活動により一層取組む必要があります。

(3)　さまざまな人や機関が連携し、避難行動要支援者名簿の効果的な活用方法を検討するなど、地域の見守り活動を基盤とした災害時に備えた取り組みを進める必要があります。

(4)　地域福祉活動の基盤となる社協会費や赤い羽根共同募金、歳末たすけあい運動募金の増加を目指した取組みをすすめるとともに、インターネットを通じた寄附や遺贈寄附など新たな財源確保の取組みを検討する必要があります。

１．小地域福祉活動推進事業

地域の高齢者、障害(児)者及び子育て中の親子等、支援を必要とするすべての人が安心して生活できるよう、地域住民の参加と協力による支え合い、助け合い活動を概ね小学校区（校区福祉委員会）で推進しています。

(1) 校区福祉委員会活動推進事業（全市レベルで行う校区福祉委員会に関連する事業）

①校区福祉委員長協議会の開催（開催回数：4回）

5月11日（火）、9月1日（水）は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

第1回　7月1日（木）　22校区出席

〔1〕事務局職員人事異動及び校区担当について

〔2〕令和3年度校区福祉委員長について

〔3〕災害時に備えた地域丸ごと座談会について

〔4〕ボランティア講座シニア編 大学生と考える「地域でICT」開催要項について

〔5〕赤い羽根共同募金運動実施要項について

〔6〕社協会員募集中間報告について

〔7〕緊急時安否確認に関する状況報告について

〔8〕新型コロナウイルス感染症への対応について

〔9〕令和3年度寝屋川市敬老記念式典について

【配付】令和2年度校区福祉委員会活動概況一覧

【配付】高齢者の見守り活動に関するアンケート調査報告書

【配付】ボランティアセンター通信第127号

【配付】ねやがわ子育てナビ・ねやがわ子育てマップ

【配付】ものわすれ？認知症かも…と思ったら ～認知症そなえるケアパス～

第2回　11月1日(月)　24校区出席

〔1〕事務局職員人事異動について

〔2〕令和4年度社会福祉協議会会員募集実施要項について

〔3〕校区福祉委員会指導者研修会「コロナ禍における小地域福祉ネットワーク活動の進め方」開催要項について

〔4〕新型コロナウイルス影響下における地域福祉活動の情報交換

〔5〕歳末たすけあい運動街頭募金の中止について

〔6〕緊急時安否確認に関する状況報告について

〔5〕新型コロナウイルスへの対応について

【配付】ボランティアセンター通信第129号

【配付】生活困窮者自立支援事業ニュースレター第6号

【配付】社会福祉協議会会員募集実施要項

【配付】「ねやがわ認知症フォーラム」チラシ

【配付】寄贈品の配布「救急絆創膏」

第3回　1月14日(金)　23校区出席
〔1〕避難行動要支援者名簿の受取について
〔2〕まちかど福祉相談員現任研修会について
〔3〕ボランティア講座(入門編)開催要項について
〔4〕新型コロナウイルス影響下における地域福祉活動について
〔5〕赤い羽根共同募金運動実績報告について
〔6〕緊急時安否確認に関する状況報告について
〔7〕小地域ネットワーク活動リーダー研修会について
〔8〕新型コロナウイルスへの対応について
【配付】ボランティアセンター通信第130号
【配付】登録ボランティアグループ紹介冊子
【配付】ClubE＆T「第6回ハート・アート展」チラシ

第4回　3月3日(木)　22校区出席
〔1〕令和4年度ひとり暮らし高齢者調査について
〔2〕校区福祉委員会各種書類の提出について
〔3〕避難行動要支援者名簿について
〔4〕歳末たすけあい運動募金の実績報告について
〔5〕令和4年度年間行事予定、地域献血日程について
〔6〕令和4年度ボランティア講座(入門編)について
〔7〕災害時に備えた地域丸ごと座談会について
〔8〕緊急時安否確認に関する状況報告について
〔9〕新型コロナウイルスへの対応について
【配付】ひとり暮らし高齢者調査様式一式
【配付】校区福祉委員会各種提出書類
【配付】ボランティア保険様式
【配付】ボランティアセンター通信131号
【配付】認知症そなえるケアパス

② 小地域ネットワーク推進委員会の開催（開催回数：-回）
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

③ 子育てサロン担当者交流会（開催回数：-回）
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

④ 校区福祉委員会ボランティア部会長会の開催（開催回数：4回）
4月27日（火）、2月22日（火）は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
第1回　6月22日（火）　23校区＋ボランティア相談員2人
〔1〕令和3年度校区ボランティア部会長について
〔2〕校区ボランティア部会長会の役割について

〔3〕令和２年度活動報告・令和３年度活動計画について（検討）

〔4〕ボランティアセンターからのお知らせ

①ボランティア講座（入門編）を共催する校区福祉委員会ボランティア部会の確認

②ボランティア相談員からのお知らせ

第２回　８月 24 日（火）　22 校区

〔1〕ボランティアセンターからのお知らせ

①ボランティア講座（シニア編）の案内

②ボランティア講座（技術編）の案内

③在宅ボランティア活動の協力依頼

〔2〕研修（勉強会）について

〔3〕第４回　語ろう会　～コロナ禍における近況報告～

第３回　10 月 26 日（火）　19 校区＋ボランティア相談員１人

〔1〕ボランティアセンターからのお知らせ

①ボランティア講座（技術編）の案内

②ボランティア講座（入門編）の案内

③在宅ボランティア活動の協力依頼

④ＶＣ通信 129 号の内容共有

〔2〕研修（勉強会）について

〔3〕第５回　語ろう会　～コロナ禍における近況報告～

第４回　12 月 14 日（火）　18 校区＋ボランティア相談員１人

〔1〕ボランティアセンターからのお知らせ

①ボランティア講座（入門編）の進捗状況

②在宅ボランティア活動の報告

③ＶＣ通信 130 号の内容共有

〔2〕研修（勉強会）の開催

⑤ 校区福祉委員研修会の開催

〔1〕校区福祉委員会指導者研修会

実施日　12 月９日（木）

参加数　35 人

内　容　コロナ禍における小地域福祉ネットワーク活動の進め方

講　師　社会福祉法人　大阪府社会福祉協議会　地域福祉部長　叶井　泰幸　氏

⑥ 個別ケース検討会議の開催

コミュニティソーシャルワーカー（CSW）が、校区の実情に併せてまちかど福祉相談員連絡会等を活用して開催しました。

⑦ 事例研究会の実施（開催回数：３回）

コミュニティワーク（CW）、コミュニティソーシャルワーク（CSW）を担う事務局職員の専門性の向上を目的として研究者を講師として実施しました。

＊（コミュニティワーク⇒）住民が地域生活を営んでいくうえで生じる様ざまな問題に、住民自身が主体的・組織的に取り組むとともに、問題解決に必要な資源の調達や連携を図っていく過程を援助する社会福祉の方法

＊（コミュニティソーシャルワーク）支援を必要とする人に対して、地域を基盤とする活動やサービスを結びつけることや新たなサービスの開発、また、公的制度の活用も視野に入れた支援を総合的に行っていく個別支援の方法

〔1〕実施日

第１回　９月 29 日（水）

事例「生活困窮の大家族（シングルマザーと８人の子ども世帯）」

第２回　12 月３日（金）

事例「たった一人で友人（対象者本人）を支えていた地域住民への支援

第３回　３月 10 日（木）

内容：地域住民との個別ケース検討会議を進める手法等についての検討

〔2〕講　師　　大阪市立大学大学院　講師　鵜浦　直子　氏

⑧ コミュニティワーク（CW）業務研究会（開催回数：１回）

校区福祉委員会活動を中心とした地域支援の事例研究を通じ、事務局職員として地域福祉の推進（福祉課題を抱える人を支える地域づくり）方策を探ることを目的として研究者を講師として実施する。

〔1〕実施日

第１回　10 月６日（金）

事例「当事者組織の活動の在り方について」

〔2〕講　師　　同志社大学　教授　永田　祐　氏

⑨ 寝屋川ふくし発見プラン助成金事業（助成団体数：-校区）

校区福祉委員会が自主性・自発性、創意工夫を発揮して、新たな事業の立ち上げや充実を図ることを通じ「地域の福祉力」を高めています。

助成団体なし

２．まちかど福祉相談所拡充事業

地域における見守り・発見・相談・つなぎのセーフティネット体制づくりを行います。また、制度の狭間や複数の福祉課題を抱えるなど、既存の福祉サービスだけでは困難な問題に対し、新たなサービスや仕組みの開発を行うとともに相談の充実を図りました。

(1) まちかど福祉相談所の実施

新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながら、地域の実情に応じて活動を実施

① まちかど福祉相談所相談員養成研修会の実施

まちかど福祉相談所相談員として活動に関わる相談員を養成することを目的に実施しました。

実 施 日　6月29日（火）、7月7日（水）
会　　場　市民会館　第一会議室
修了者数　10人
内　　容　〔1〕話を聴くためのコミュニケーション技法を学ぶ
　　演習講師：アクトコミュニケーションズ　加藤　あや　氏
　〔2〕まちかど福祉相談所の取組み紹介
　〔3〕「まちかど福祉相談所でのある日」
　　関係機関の資料を配布し、制度や他機関の概要を学びました。
　　まちかど福祉相談所の１日の流れや寄せられる相談例を紹介しました。

② まちかど福祉相談所相談員現任研修会の実施

まちかど福祉相談所の現任相談員を対象にスキルアップを目的に実施します。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

③エリア別まちかど福祉相談所相談件数

対象者及び内容		西北	南	東北	西	東	西南	計
対象者	高齢者	－（△5）	11（－）	7（6）	－（△20）	26（6）	－（－）	44（△13）
	障害者	1（△2）	1（1）	－（△1）	－（－）	3（3）	1（1）	6（2）
	子ども	－（－）	－（－）	－（△1）	－（－）	－（－）	－（－）	－（△1）
	＊その他	－（－）	4（4）	1（－）	5（△9）	3（－）	－（－）	13（△5）
計		1（△7）	16（5）	8（4）	5（△29）	32（9）	1（1）	63（△17）
相談内容	高齢者関係	－（△5）	11（－）	7（5）	－（△20）	26（3）	－（－）	44（△17）
	障害者関係	1（△2）	2（2）	1（△1）	－（－）	3（△1）	1（1）	8（△1）
	子育て・子どもの教育関係	－（－）	－（－）	－（△1）	－（－）	－（－）	－（－）	－（△1）
	母子（父子）家庭関係	－（－）	1（1）	－（－）	－（－）	－（－）	－（－）	1（1）
	ＤＶ被害関係	－（－）	－（－）	－（－）	－（－）	－（－）	－（－）	－（－）
	ホームレス関係	－（－）	－（－）	－（－）	－（－）	－（－）	－（－）	－（－）
	外国人関係	－（－）	－（－）	－（－）	－（－）	－（－）	－（－）	－（－）
	福祉制度関係	－（△4）	4（－）	5（4）	－（△3）	13（△1）	－（－）	22（△4）
	生活費関係	－（△1）	－（△1）	1（－）	－（△3）	3（－）	－（－）	4（△5）
	住宅関係	1（－）	1（－）	4（3）	－（△1）	3（△4）	－（－）	9（△2）
	地域福祉・Ｖ活動関係	－（－）	4（1）	－（－）	－（－）	2（△5）	－（－）	6（△4）
	健康相談関係	－（△1）	3（△2）	5（5）	2（△3）	9（△2）	－（－）	19（△3）
	その他	1（△2）	8（7）	1（1）	5（△11）	9（9）	1（1）	25（5）
計		3（△15）	34（8）	24（16）	7（△41）	68（△1）	2（2）	138（△31）
相談所開催日数		3（△26）	25（11）	25（13）	6（△12）	30（6）	2（2）	91（△6）

＊相談内容「その他」の主な内容

同居の息子との不和、夜中の騒音について、戦時中の体験話、新型コロナウイルスワクチンの予防接種について、安否確認対応時の民生委員の役割について、ひとり暮らしへの不安について、スマホの操作方法について、親族との関係性、就労について、通院について　など

④ 梅が丘校区まちかど福祉相談（まちの保健室）相談件数

平成25年度より大阪府看護協会事業「まちの保健室」と連携協働して実施しています。
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(2) まちかど福祉相談所拡充事業の実施

まちかど福祉相談所の充実発展に各エリアが取り組みました。

各エリア	主な取り組み
① 西北エリア 開催回数3回	【西北まちかど福祉相談所】3回 ・4月9日感染予防に努めながら開所 ・1月7日感染予防に努めながら開所 ・1月14日感染予防に努めながら開所 ・4月16日から12月、1月21日から3月にかけて活動休止 ・ 西北まちかど福祉相談所運営委員会4回 ・ 夏季集中見守り活動の推進
② 南エリア 開催回数25回	【木田校区まちかど福祉相談所】6回 ・4月14日感染予防に努めながら開所 ・10月13日より感染予防に努めながら活動再開 ・3月9日感染予防に努めながら開所 ・5月から9月、2月活動休止 【木田校区かやしま福祉相談所】5回 ・6月28日より感染予防に努めながら活動再開 ・4月から5月、8月から9月、1月から2月にかけて活動休止 【堀溝ほほえみなんでも相談所】12回 ・4月から12月にかけて活動休止 ・1月13日より感染予防に努めながら活動再開 ・堀溝ほほえみなんでも相談所相談員連絡会1回 【“みなみ”なんでも福祉相談所】2回 ・11月9日感染予防に努めながら開所 ・12月14日感染予防に努めながら開所 ・4月から10月、1月から3月にかけて活動休止
③東北エリア 開催回数25回	【第五まちかど福祉相談所】 6回 ・7月14日より感染予防に努めながら活動再開 ・4月から6月、8月から10月、1月から3月にかけて活動休止 【宇谷まちかど福祉相談所】 9回 ・7月21日より感染予防に努めながら活動再開 【三井まちかど福祉相談所】 10回 ・7月15日感染予防に努めながら開所 ・4月から7月8日、8月から9月、1月20日から2月にかけて活動休止

各エリア	主な取り組み
③ 西エリア 開催回数 6 回	【西校区あったか何でも相談所】4 回 ・12 月 2 日より感染予防に努めながら活動再開 ・4 月 1 日から 11 月 25 日、1 月 20 日から 3 月 31 日にかけて活動休止 ・西校区あったか何でも相談所相談員連絡会　8 回 【池の里まちかどなんでも相談所】2 回 ・4 月 7 日感染予防に努めながら開所 ・7 月 21 日感染予防に努めながら開所 ・4 月 21 日から 7 月 7 日、8 月 4 日から 3 月 16 日にかけて活動休止 ・池の里まちかどなんでも相談所相談員連絡会　3 回
⑤東エリア 開催回数 30 回	【梅が丘まちかど福祉相談所】　21 回 ・4 月 5 日より感染予防に努めながら活動再開 ・4 月 26 日から 6 月 14 日、7 月 26 日から 9 月 6 日、1 月 24 日から 2 月 28 日にかけて活動休止 ・梅が丘まちかど福祉相談所相談員連絡会　2 回 【中央まちかど福祉相談所】6 回 ・8 月 17 日より感染予防に努めながら活動再開 ・中央まちかど福祉相談所相談員連絡会　8 回 【明和校区まちかど福祉相談所】3 回 ・4 月 9 日感染予防に努めながら開所 ・12 月 6 日感染予防に努めながら開所 ・3 月 7 日感染予防に努めながら開所
⑥西南エリア 開催回数　2 回	【和光まちかどふくし相談所】 - 回 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 ・和光まちかどふくし相談所連絡会　1 回 【西南エスポアールまちかど福祉相談所】2 回 ・1 月 18 日、1 月 25 日感染予防に努めながら開所 ・西南エスポアールまちかど相談所運営委員会　3 回 ・西南エスポアールまちかど相談所正副委員長による協議　2 回 ・西南圏域 4 校区委員長による協議　4 回 ・西南エスポアールまちかど相談所運営委員管外研修会　1 回

(3) コミュニティソーシャルワーカー（ＣＳＷ）連絡会の開催　（開催回数：8 回）

個別の支援や地域の支援など、福祉課題を抱える人を地域で支える仕組みづくりのために、情報共有や問題解決の方策等について定期的に話し合いました。また、新型コロナウイルス感染症影響下における地域福祉活動と CSW 活動のすすめ方についても検討しました。

(4)　新型コロナウイルス感染拡大による生活困窮者への相談対応

新型コロナウイルス感染拡大による生活困窮者への相談対応を実施し、新型コロナウイルス感染症特例貸付等へのつなぎを行いました。

相談件数　758 件

3．緊急時安否確認（かぎ預かり）事業

ひとり暮らし高齢者の孤立死等の事故を予防することを目的とした緊急時安否確認(かぎ預かり)の仕組みを、全エリアの校区福祉委員会、市内21か所の福祉施設と協力して実施しています。内容は、65歳以上でひとり暮らし高齢者の内、利用を希望する人を対象に、玄関の鍵を預かり、緊急事態と思われるときに、鍵を使って家屋内に入り安否確認等を行うものです。

(1) かぎ預かり利用者数

利用者数	新規申込	解約
824人(44)	101（13）	57（△8）

(2) 緊急対応の状況

対応件数　21件（鍵使用　17件／鍵未使用　4件）

緊急対応時間帯	対応数
午前（8時～12時）	4
午後（12時～18時）	14
夜間（18時～21時）	3
深夜・早朝（21時～7時）	－
計	21

緊急対応の状況	対応数
救急搬送	6
死亡	－
在宅	4
入院中（外出中）	10
鍵の紛失	1
その他	－
計	21

(3) かぎ保管協力施設　　21施設

法人区分	施設数
社会福祉法人	14
医療法人	3
株式会社	4
計	21

＊施設名等については、次頁参照

(4) 21協力施設合同会議

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(5) かぎ預かり事業への視察対応等

8月28日（土）40人　住之江区役所・住之江区社会福祉協議会・住之江区平林地区福祉委員会
住之江警察署・住之江消防署・都島区社会福祉協議会

緊急時安否確認（かぎ預かり）事業　かぎ保管協力施設一覧

エリア	校区	法人名	施設区分	施設名
西北	木屋	社会福祉法人　香西会	特別養護老人ホーム	香西園
	北	社会福祉法人　広成福祉会	特別養護老人ホーム	香里寿苑
	石津	社会福祉法人　たちばな会	特別養護老人ホーム	寝屋川石津園
	田井			
南	木田	株式会社 カームネスライフ	グループホーム	ここから木田元宮
	楠根	社会福祉法人　秋桜福祉会	グループホーム	楠根の里
	堀溝	医療法人　河北会	介護療養型医療施設	河北病院
		社会福祉法人　香西会	特別養護老人ホーム	香西テレサ
	南			
東北	国松緑丘	社会福祉法人　東和福祉会	特別養護老人ホーム	寝屋川苑
	第五			
	三井			
	宇谷			
西	池田	社会福祉法人　栄光会	特別養護老人ホーム	寝屋川十字の園
	桜			
	点野	医療法人　大雲会	介護老人保健施設	点野やすらぎの里
	西	株式会社　ユニマットそよ風	グループホーム	寝屋川ケアセンターそよ風
東	梅が丘	社会福祉法人　東香会	特別養護老人ホーム	いちょう園
	明和			
	中央	株式会社　エフエムシー介護サービス	グループホーム	FMC グループホーム
	東	社会福祉法人　淳風会	ケアハウス	グリーンヒル淳風
		社会福祉法人　香西会	特別養護老人ホーム	香西会スバル
西南	神田	社会福祉法人　いわき会	特別養護老人ホーム	神田の里
		社会福祉法人　真清福祉会	ケアハウス	ロイヤルライフ・カミダ
	啓明	株式会社　白寿会	要介護対応 高齢者マンション	グレイス寝屋川
	成美	社会福祉法人　いわき会	グループホーム	錦の里
	和光	医療法人　協仁会	グループホーム	第２なごやか
		社会福祉法人　真清福祉会	特別養護老人ホーム	ロイヤルライフ・天寿苑

4．地域支え合い推進事業（生活支援体制整備事業）〈市からの受託事業〉

高齢者の社会参加と介護予防推進のため、地域で支え合う活動づくりや高齢者が気軽に集える場所といった資源開発やネットワークづくり、ニーズと取り組みのマッチングなど、地域における支え合い体制づくりに取り組みます。

(1) 推進体制

第１層（市域）地域支え合い推進員２人・第２層（日常生活圏域）地域支え合い推進員３人で取組みを推進しました。

(2) 地域支え合い推進に向けた方針づくり

高齢者が自立した生活を送ることができるよう、多様な主体によるさまざまな生活支援・介護予防サービスの充実、地域における支え合い体制づくりに向けて関係機関と話し合いを行いました。

①地域支え合い推進員調整会議（開催回数：14回）

第１回　４月13日（火）５人
- 〔1〕　地域支え合い推進員調整会議企画の進捗状況について（確認）
- 〔2〕　高齢介護室との打ち合わせについて（報告）
- 〔3〕　通所型サービス（短期集中）現状報告について（報告）

第２回　４月23日（金）５人
- 〔1〕　地域支え合い推進員調整会議企画（自分史アルバム）の進捗状況について（確認）
- 〔2〕　高齢介護室との合同会議について（確認）
- 〔3〕　カシオ「Ayamu（アヤム）」について（報告）
  ＊Ayamu（アヤム）：市高齢介護室が運用している地域資源情報管理システム
- 〔4〕　通所型サービス（短期集中）現状報告
- 〔5〕　高齢者見守りアンケートについて（検討）

第３回　５月14日（金）５人
- 〔1〕　通所型サービス（短期集中）への関わり方、運用について（検討）
- 〔2〕　地域支え合い推進員、CSWの連携について（検討）
- 〔3〕　ひとり暮らし高齢者アンケート調査活用方法について（検討）
- 〔4〕　各エリア情報共有、報告、地域包括連携について（報告）
- 〔5〕　高齢介護室との合同調整会議案件について（確認）
- 〔6〕　いきがい・助け合いサミット参加について（調整）

第４回　５月21日（金）５人
- 〔1〕　通所型サービス（短期集中）利用者選定について（検討）
- 〔2〕　地域支え合い推進員役割分担について（検討）
- 〔3〕　各エリア情報共有、報告、地域包括連携について（報告）

第５回　６月17日（木）５人
- 〔1〕　各エリア情報共有、報告、地域包括連携について（報告）
- 〔2〕　大阪ええまちプロジェクト打ち合わせの共有
- 〔3〕　高齢介護室との合同調整会議案件について（確認）

第６回　７月 20 日（火）５人
〔1〕　各エリア情報共有、報告、地域包括連携について（報告）
〔2〕　通所型サービス（短期集中）利用者件数について（現状報告）
〔3〕　包括介護予防マネジメント会議出席について（検討）
〔4〕　大阪ええまちプロジェクト打ち合わせ共有
〔5〕　高齢介護室との合同調整会議案件について（確認）
第７回　８月 19 日（木）５人
〔1〕　各エリア情報共有、報告、地域包括連携について（報告）
〔2〕　通所型サービス（短期集中）利用者件数について（現状報告、調整）
〔3〕　包括総合相談チーム会議出席について（確認）
〔4〕　大阪ええまちプロジェクト団体登録状況について（確認）
〔5〕　来年度活動方針について（検討）
〔6〕　高齢介護室との合同調整会議案件について（確認）
第８回　９月 21 日（火）４人
〔1〕　高齢介護室との合同調整会議案件について（確認）
〔2〕　大阪ええまちプロジェクト団体登録状況について（確認）
〔3〕　カシオ「Ayamu（アヤム）」打ち合わせについて（報告）
〔4〕　地域包括介護予防マネジメント会議について（報告）
〔5〕　高齢介護室からの資料依頼について（確認）
第９回　10 月 13 日（水）４人
〔1〕　各エリア情報共有、包括の連携、通所型サービス（短期集中）について（報告）
〔2〕　大阪ええまちプロジェクト、グラント団体登録状況について（確認）
〔3〕　カシオ「Ayamu（アヤム）」打ち合わせについて（報告）
〔4〕　包括介護予防ケアマネジメント会議について（報告）
第 10 回　11 月 18 日（木）４人
〔1〕　高齢介護室から「みんなが輝くまちづくり」参加について（依頼）
〔2〕　高齢介護室へ情報提供する資料について（検討）
〔3〕　各エリア情報共有、包括の連携、通所型サービス（短期集中）について（報告）
〔4〕　大阪ええまちプロジェクト、グラント団体登録状況について（確認）
〔5〕　カシオ「Ayamu（アヤム）」打ち合わせについて（確認）
第 11 回　12 月 15 日（水）４人
〔1〕　通いの場企画書について（検討）
〔2〕　大阪ええまちプロジェクト進捗状況について（確認）
〔3〕　各エリア情報共有、包括の連携、通所型サービス（短期集中）について（報告）
〔4〕　カシオ「Ayamu（アヤム）」について（確認）
第 12 回　１月 12 日（水）４人
〔1〕　大阪ええまちプロジェクト進捗状況について（確認）
〔2〕　カシオ「Ayamu（アヤム）」について（確認）
〔3〕　令和４年度活動計画（案）の作成について（検討）
〔4〕　各エリア情報共有、包括の連携、通所型サービス（短期集中）について（報告）

第13回　2月9日（水）4人

〔1〕　大阪ええまちプロジェクト進捗状況について（確認）

〔2〕　カシオ「Ayamu（アヤム）」について（確認）

〔3〕　令和4年度活動計画（案）の作成について（確認）

〔4〕　通所型サービス（短期集中）利用者向け配付チラシについて（報告）

〔5〕　各エリア情報共有、包括の連携、通所型サービス（短期集中）について（報告）

第14回　3月18日（金）4人

〔1〕　大阪ええまちプロジェクト進捗状況について（確認）

〔2〕　令和4年度エリア活動計画作成について（検討）

〔3〕　カシオ「Ayamu（アヤム）」について（確認）

〔4〕　通所型サービス（短期集中）利用者向け配付チラシについて（確認）

〔5〕　地域活動支援記録について（確認）

〔6〕　各エリア情報共有、包括の連携、通所型サービス（短期集中）について（報告）

②地域支え合い推進員・市合同調整会議（開催回数11回）

第1回　4月26日（月）9人

〔1〕　地域支え合い推進事業重点目標について（検討）

〔2〕　カシオ「Ayamu（アヤム）」について（相談）

第2回　5月24日（月）9人

〔1〕　地域支え合い推進事業、事業計画の確認

〔2〕　通所型サービス（短期集中）について（検討）

〔3〕　見守りネットワーク推進事業について（検討）

〔4〕　ＩＣＴ活用について（検討）

〔5〕　地域包括との連携について（検討）

〔6〕　担い手マッチングプログラムコーディネーター研修について（検討）

第3回　6月28日（月）8人

〔1〕　担い手マッチングプログラム進捗状況について（確認）

〔2〕　地域包括との企画について（確認）

〔3〕　通所型サービス（短期集中）について（報告）

第4回　7月26日（月）7人

〔1〕　担い手マッチングプログラム進捗状況について（確認）

〔2〕　通所型サービス（短期集中）について（報告）

第5回　8月23日（月）7人

〔1〕　担い手マッチングプログラム進捗状況について（確認）

〔2〕　通所型サービス（短期集中）について（報告）

〔3〕　ICT講座の状況報告

〔4〕　地域支え合い推進事業運用について（検討）

第6回　9月27日（月）5人
〔1〕　担い手マッチングプログラム進捗状況
〔2〕　通所型サービス（短期集中）について（報告）
第7回　10月25日（月）8人
〔1〕　担い手マッチングプログラム進捗状況について（報告）
〔2〕　通所型サービス（短期集中）について（報告）
第8回　11月29日（月）7人
〔1〕　各エリア報告と上半期活動報告について
〔2〕　担い手マッチングプログラム進捗状況について（報告）
〔3〕　カシオ「Ayamu（アヤム）」について（相談）
第9回　12月27日（月）7人
〔1〕　各エリア活動報告
〔2〕　担い手マッチングプログラム進捗状況について（報告）
〔3〕　カシオ「Ayamu（アヤム）」について（確認）
第10回　2月21日（月）8人
〔1〕　各エリア活動報告
〔2〕　令和4年度活動計画（案）について（確認）
〔3〕　担い手マッチングプログラム進捗状況について（報告）
〔4〕　カシオ「Ayamu（アヤム）」について（確認）
第11回　3月22日（火）8人
〔1〕　各エリア活動報告
〔2〕　令和4年度活動計画について（確認）
〔3〕　担い手マッチングプログラム進捗状況について（報告・確認）

(3) 地域アセスメントと資源の把握

高齢者や地域のニーズを把握するとともに、社会参加（通いの場）や支え合い活動に役立つ場所やサービス、市内の取り組みについて関係機関とも連携し、情報収集を行いました。

【西エリア】
・二中包括・八中包括・社協連携会議　10回
おとしより110番プロジェクトの検討、各エリアの情報共有、西圏域地域ケア会議出席
・八中包括通いの場づくり検討
八中包括圏域に新たな通いの場づくりを目指し検討
【西北エリア】
・友呂岐中包括・三中包括・社協連携会議　6回
シルバー110を含む地域づくりの検討、各エリアの情報共有等
【南エリア】
・CSW・地域包括・地域支え合い連携会議　12回
参加機関からの情報共有、報告

【西南エリア】
・地域アセスメント会議　7回
・地区踏査　5回
　五中包括、九中包括と地域アセスメント、地図作成
【東エリア】
・四中包括・社協連絡会　3回
　地域課題の抽出、情報共有
【東北エリア】
・咲くら坂の会　4回
　六中包括、十中包括、東北エリア介護保険事業所が参加。情報共有、事例検討会など

(4) 資源開発

① 地域資源情報管理システム「Ayamu」の活用

市高齢介護室が運用する地域資源情報管理システム「Ayamu」の活用、運営を行いました。

〔1〕通所型サービス（短期集中）利用者に対して情報提供をする際にAyamuを活用しました。

〔2〕関係機関との連絡手段として掲示板機能を使用。地域包括支援センターからAyamu活用についての意見や活用方法を確認しました。（掲示板グループ数　8グループ）

〔3〕登録している社会資源情報の精査を行いました。（資源情報数　821件）

② 通いの場づくりの企画会議参加

関係機関と合同で高齢者の社会参加を目的とする通いの場づくりの企画検討を進めました。通所型サービス（短期集中）事業所と、利用後の新たな活躍の場としての社会資源構築に向けて検討を行いました。

〔1〕 河北病院、七中包括との通いの場づくり会議　12回

〔2〕 友中包括、三中包括、七中包括、中木田中包括とのおおきにファイル企画会議　8回

〔3〕 ハーモニィー、藤本病院との通いの場づくり会議　3回

〔4〕 八中包括との通いの場づくり会議　7回

〔5〕 DSガネーシャ、通いの場づくり会議　1回

③ 社会資源の開発

〔1〕 深北緑地歩こう会の実施（実施回数：２回）

河北病院、七中包括との通いの場づくり会議で深北緑地歩こう会を企画・実施しました。

【第1回】

日　時：12月21日（火）

場　所：深北緑地

参加者：通所型サービス（短期集中）の卒業者４人

内　容：歩くことを通じての介護予防など

【第2回】
日　時：1月24日（月）
場　所：深北緑地
参加者：通所型サービス（短期集中）の卒業者２人
内　容：歩くことを通じての介護予防など

(5) ネットワーク構築

多様な関係主体が参画し情報共有や連携、協働による取り組みを推進する、市域全体の第1層協議体（市が設置運営）へ参加・協力しています。また、日常生活圏域（第2層）ごとに諸課題に応じて関係者との連携を行います。

① 第2層地域ケア会議

・3月8日（火）西圏域地域ケア会議への参加（オンライン開催）
・南圏域地域ケア会議（書面開催）にて、地域支え合い推進員の紹介記事を記載

(6) ニーズと取り組みのマッチング

① 通所型サービス（短期集中）利用後の地域活動サポート

通所型サービス（短期集中）に取り組む事業所（9事業所）に通う利用者に対し、第2層地域支え合い推進員が支援しました。
利用者実績　336人　（継続者　72人　終結者　264人）
支援回数　　329　回
支援内容：社会参加に関する情報提供、就労情報提供など

② 大阪ええまちプロジェクト（大阪府）への協力

認定NPO法人サービスグラントが事務局として運営する大阪ええまちプロジェクトに市とともに参加し、地域の活動団体とプロボノワーカーのマッチングを行いました。
＊プロボノワーカー：社会的・公共的な目的のために、職業上の技術や専門知識を活かして取り組むボランティア活動の担い手
【団体説明会】
日　時：8月4日（水）
場　所：保健福祉センター会議室1.2
参加者：6団体（行動プログラム登録団体は5団体）
内　容：各団体が抱える課題抽出、プロボノワーカーへの依頼内容を検討
【大交流会での登壇】
日　時：2月26日（土）
場　所：β本町橋（大阪市中央区）＊登壇者報告会場スタジオ
参加者：ZOOMでの参加（不特定多数）
内　容：大阪ええまちプロジェクトモデル市として登壇し報告発表を行った。

③ 高齢者向けICT活用講座の開催

日　時：9月3日（金）

講　師：摂南大学　教務部　教育イノベーションセンター講師/博士（人間科学）
上野山 裕士 氏と学生

場　所：保健福祉センター会議室1.2

参加者：20人

内　容：SNSアプリの使用方法、LINE、ZOOM使用方法、活用術など

(7) 先進市の取り組み調査と各種事業の検討

地域における支え合い推進体制づくりの先進市の取り組みについて視察や情報収集を行い、本市における活動展開について検討を行いました。

① いきがい・助け合いサミットIN神奈川に参加

日時：9月1日（水）、9月2日（木）　＊オンライン参加

② ゆめ伴プロジェクト（門真市）活動把握

日　時：11月25日（木）

場　所：保健福祉センター多目的室

内　容：高齢介護室在宅医療・介護連携推進企画講座に参加。寝屋川市内でも「みんなが輝くまち」の作り方を関係機関関係者と学び、グループワークし検討。
＊グループワーク時地域支え合い推進員が司会進行を行う。

５．ボランティアセンター事業

市民のボランティア活動に対する理解と関心を高めるとともに、ボランティアの育成及び需給調整など活動の支援を行うことによってボランティア活動の効果的な推進を図っています。

(1) ボランティアセンター運営事業

① ボランティアセンター運営委員会の開催（開催回数：5回）

5月10日（月）　新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

第1回　7月12日（月）　16人

〔1〕ボランティアセンター並びに運営委員会の役割機能（説明）

〔2〕正副委員長の選出について（検討）

〔3〕登録団体の新規申請について（検討）

〔4〕ボランティアセンター通信126号（5月1日号）・127号（7月1日号）発行（報告）

〔5〕令和３年度ボランティアセンター事業の年間予定とボランティア講座開催について（連絡）

〔6〕ボランティア登録状況について（報告）

〔7〕事務連絡（連絡）

〔8〕意見交換「これからのボランティア、これからの地域福祉において工夫してみたいことと想定される課題について」

第2回　9月13日（月）　13人

〔1〕ボランティアセンター通信128号（9月1日号）発行(報告)

〔2〕ボランティア講座及び各種会議等について（報告）

〔3〕ボランティアセンターのしおりの配付について（検討）

〔4〕意見交換「子ども、青少年、若年層世代にボランティアの魅力を知ってもらうために実施していることやアイデアについて」

第3回　11月15日（月）　16人

〔1〕ボランティアセンター通信129号（11月1日号）発行(報告)

〔2〕ボランティア講座及び各種会議等について（報告）

〔3〕ボランティア相談員に関する申し合わせ事項について（検討）

〔4〕ボランティア相談員の推薦について（検討）

〔5〕意見交換「ボランティアの裾野を広げ、ボランティアの担い手を増やすためのアプローチの仕方について」

第4回　1月17日（月）　13人

〔1〕ボランティアセンター通信130号（12月20日号）発行(報告)

〔2〕ボランティア講座及び各種会議等について（報告）

〔3〕意見交換「寝屋川版のボランティア活動者向けパンフレットの作成について」

第5回　3月14日（月）　14人

〔1〕ボランティアセンター通信131号（3月1日号）発行(報告)

〔2〕ボランティア講座及び各種会議等について（報告）

〔3〕意見交換「寝屋川版のボランティア活動者向けパンフレットの作成をするため、対象世代の理解やアプローチのポイント、意識することなどについて」

〔4〕令和４年度ボランティアセンター運営委員会の年間予定について（連絡）

② ボランティア相談員連絡会の開催（開催回数：9回）

ボランティア活動希望者の相談や個人、施設等からのボランティア依頼、需給調整を行っています。週3回、総勢9人のボランティア相談員で対応しています。

開催日（出席者）

6月21日（9人）、7月19日(9人)、8月16日（9人）、9月27日（7人）、10月18日（5人）

11月15日（6人）、12月6日(7人)、1月24日（6人）、3月28日（8人）

4月19日、5月17日、2月14日は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(2) ボランティア研修事業

①ボランティア講座（入門編）の開催（開催回数：-回）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

②ボランティア講座（技術編）の開催(開催回数：1回)

ボランティア講座(技術編)	
講座名	動画撮影・編集ボランティア養成講座　～得意を活かして「ささえる人」になりませんか？～
開催日	11月2日（火）
会　場	寝屋川市民会館　第1会議室
参加数	15人
内　容	動画撮影・編集のコツを学び、ボランティア活動の思いや様子などの魅力を動画であらゆる世代に繋げていく。
講　師	摂南大学 教務部 教育イノベーションセンター講師/博士(人間科学)上野山 裕士氏と学生

③ボランティア講座(シニア編)の開催(開催回数：1回)＜市からの委託事業＞

ボランティア講座(シニア編)	
講座名	大学生と考える「地域でICT」
開催日	9月3日（金）
会　場	保健福祉センター5階　会議室1.2
参加数	18人
内　容	ICTを使った交流の方法を学び、大学生と交流することで若年層のボランティアと地域で繋がっていくヒントを見つける。
講　師	摂南大学 教務部 教育イノベーションセンター講師/博士(人間科学)上野山 裕士氏と学生

④ボランティア体験プログラムの実施（大阪府社協との共催事業）

4月1日から11月30日までコロナ禍でもできる在宅ボランティアとして、牛乳パックイスの作成や使い捨て雑巾を作成しました。

参加者：個人ボランティア4人、校区福祉委員会ボランティア部会を中心とした地域住民多数

(3) ボランティアセンター通信の発行（発行：6回／各2,000部発行）

発行日	号	主な内容
5月1日	126	制約の中でも元気な取り組み
7月1日	127	「ようこそ！花園へ」屋上庭園のお花で癒やしのひとときを
9月1日	128	在宅で楽しむボランティア活動　おうちでできるボランティアいろいろ
11月1日	129	「ICT活用」はじめの一歩　地域共生社会の実現に向けて
12月20日	130	コロナ禍の中でも元気に活動　制約を乗り越えて…東へ西へ〜
3月1日	131	春‼さあ、屋上庭園へ　花々を育てて交流の場づくり

(4) ボランティア活動支援事業

① 活動に関する相談・援助・需給調整の実施

新型コロナウイルス感染拡大防止のため下記の間、休止

4月19日（月）から6月20日（日）、令和4年2月3日（木）から2月11日（金）

相談	
活動依頼相談	15(8)
活動希望相談	17(9)
計	32(17)

調整	
活動実施件数	4(1)
参加Ｖ数	12(8)
情報提供件数	8(3)

② 在宅ボランティア活動の推進

在宅ボランティア活動として、社会福祉施設から要望のあった「牛乳パックイス」と「布切れ（使い捨て雑巾）」を校区福祉委員、ボランティア部会員、ボランティア相談員により製作。製作物は社会福祉施設へ届けました。

製作個数：25個（牛乳パックイス）　配付施設数：５施設

③ ボランティアの育成・組織化の実施

ボランティアセンターへの相談者に地域や施設などでボランティア活動が始められるよう、また、継続して活動が続けられるよう個別相談に応じ個人ボランティアや組織の育成に努めました。

④活動に必要な場所の提供（ボランティアセンター室）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため下記の間、休止

4月19日（月）から6月20日（日）、令和4年2月3日（木）から2月11日（金）

時間帯	計
午前	198(101)
午後	181(50)
夜間	6(5)
計	385(156)

(5) 登録ボランティアグループ連絡会の開催

①登録ボランティアグループ連絡会役員会の開催（開催回数：4回）

第1回　役員会　6月15日（火）　3人

〔1〕次回の連絡会の案件について

第2回　役員会　9月24日（金）　2人

〔1〕次回の連絡会の案件について

第3回　役員会　12月23日（木）　3人

〔1〕次回の連絡会の案件について

第4回　役員会　3月16日（水）　3人

〔1〕次回の連絡会の案件について

②登録ボランティアグループ連絡会の開催（開催回数：4回）

第1回　連絡会　4月6日（火）　23団体

〔1〕役員改選について

〔2〕事務局からの連絡

〔3〕勉強会について

〔4〕団体紹介冊子について

第2回　連絡会　7月6日（火）　21団体

〔1〕事務局からの連絡

〔2〕活動を提供する場について

〔3〕団体紹介冊子について

第3回　連絡会　10月5日（火）　28団体

〔1〕事務局からの連絡

〔2〕団体紹介冊子について

〔3〕活動撮影スケジュールについて

第4回　連絡会　1月11日（火）　21団体

〔1〕事務局からの連絡

〔2〕活動撮影について

(6) 資材教材の貸出し

学校やボランティアグループ、市民活動団体、行政に対して貸出しを行いました。

【感染防止対策】

・アイマスクは貸出中止

・使用前後に申請団体で消毒を実施

・使用後は使用報告書を提出

① 教材用車イス貸出状況

件　　数	20(4)
貸出台数	461(△36)

② 教材用アイマスク貸出状況

件　　数	-(-)
貸出枚数	-(-)

③ 教材用擬似体験装具貸出状況

件　　数	7(7)
貸出台数	212(212)

④ 教材用点字板貸出状況

件　　数	5(△1)
貸出枚数	1,080(△1,720)

⑤ プロジェクター貸出状況

件　　数	27(26)
貸出台数	32(31)

⑥ 教材用ＤＶＤ貸出状況

件　　数	-(△3)
貸出台数	-(△73)

＊上記①～⑥貸出数は延べ数で記載

(7) ボランティアセンターに登録している団体・個人

団体：47 団体（838 人）　個人：24 人

(8) 災害時に備えた地域丸ごと座談会の開催（開催回数：1 回）

成美校区福祉委員会

開催日：3 月 17 日（木）

会　場：清水町公民館

参加数：20 人（校区福祉委員、民生委員、障害者団体協議会）

内　容：災害時に備えての意見交換など

講　師：岩木　啓子氏（ライフデザイン研究所 FLAP）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下の校区福祉委員会は未実施

啓明校区福祉委員会、堀溝校区福祉委員会、和光校区福祉委員会

(9) 災害ボランティアセンタースタッフ登録者

14 人

(10)　災害用主な備品状況

備品	計
収納コンテナボックス	12
エアテント	3
簡易テント	1
ビブス（ベスト）	600
軍手	500
カゴ台車	6
折り畳み式リヤカー	3
蛍光灯	6
発電機	3
投光器	5
ヘルメット	50

備品	計
チェーンソー	2
長靴	21
雨具	15
看板（標示）	9
トランシーバー	10
踏み抜き防止ソール	60
折畳み太陽光発電パネル	1
ポータブル蓄電池	1
ポータブルナビ	2
３連梯子	2

*市の協力を得て、市防災備蓄センターに災害用備品の搬入を行いました。

６．福祉教育推進事業

子どもから高齢者、障害者など社会福祉への関心や気づきを深め、一人ひとりが自分にできることを考え行動する力を育む活動を行っています。また、他市の福祉教育の情報収集を行うとともに、福祉教育研修会の企画等を通じて、既存のプログラムだけではない福祉教育のあり方について検討しました。

(1)福祉体験学習説明会の開催

新型コロナウイルス感染拡大防止のため未実施

＊「福祉体験学習の手引き」を市内小・中・高等学校へ郵送しました。

(2)ボランティアグループ等で対応した福祉体験学習（実施回数：28回）

①擬似体験学習（対応団体：うらしまさん・各校区福祉委員会）

＊対応団体　うらしまさん⇒高齢者擬似体験ボランティアグループ

No.	実施日	実施先		人数	校区福祉委員会	内容		
						車イス体験	視覚障害体験	高齢者等擬似体験
1	10月19日	桜小	4年	67	桜		○	
2	10月20日	同志社香里中	1年	253	－	○		
3	10月21日							
4	10月26日	石津小	6年	43	石津	○		
5	10月28日	国松緑丘小	4年	43	国松緑丘		○	
6	11月2日	成美小	4年	64	成美		○	
7	11月5日	宇谷小	6年	71	宇谷			○
8	11月9日	桜小	5年	60	桜	○		
9	11月16日	成美小	5年	57	成美	○		
10	11月17日	国松緑丘小	6年	53	国松緑丘			○
11	11月22日	楠根小	5年	27	楠根	○		
12	11月25日	点野小	3年	72	点野		○	
13	11月26日	国松緑丘小	5年	48	国松緑丘	○		
14	11月29日	楠根小	6年	44	楠根			○
15	12月3日	池田小	5年	94	池田			○
16	12月7日	田井小	6年	69	田井			○
17	12月17日	宇谷小	5年	76	宇谷	○		
18	1月11日	梅が丘小	5年	51	梅が丘	○		
19	1月21日	楠根小	3年	22	楠根		○	
計				1,214		8	5	5

②点字　（対応団体：つくしの会）

＊対応団体　つくしの会⇒点訳ボランティアグループ

No.	実施日	実施先		人数
1	10月19日	楠根小	4年	29
2	11月8日	国松緑丘小	3年	58
3	11月26日	梅が丘小	4年	62
計				149

③障害のある当事者の話（対応団体及び対応者：視覚部、新 源太郎氏）

No.	実施日	実施先		人数	対応団体及び対応者	内容		
						視覚障害について	介助犬について	身体障害について
1	7月1日	香里ヌヴェール学院小	2年	80	新 源太郎氏			○
2	10月15日	梅が丘小	6年	43	新 源太郎氏			○
3	10月27日	香里ヌヴェール学院小	6年	62	視覚部	○		
4	11月10日	堀溝小	4年	54	視覚部	○		
5	11月17日	石津小	4年	43	視覚部	○		
6	11月25日	池田小	4年	83	視覚部	○		
計				365		4	－	2

④認知症の理解（対応者：キャラバン・メイト連絡会）

未実施

(3) 校区福祉委員会単独で対応した福祉体験学習（実施回数：1回）

No.	実施日	実施先		人数	校区福祉委員会	内容		
						車イス体験	視覚障害体験	高齢者等擬似体験
1	11月4日	田井小	5年	79	田井		○	
計				79		－	1	－

(4) 福祉教育研修会の開催

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

７．当事者組織支援事業

同じ福祉問題を持つ人たちを組織化し、問題の当事者という立場で悩みや問題の共有や問題解決を図るための活動、関係機関とのネットワークづくり等に取り組む当事者（ひとり暮らし高齢者の会・介護者の会）の支援を行っています。

(1)組織運営の支援

① ひとり暮らし高齢者の会連絡会

〔1〕ひとり暮らし高齢者の会連絡会の開催（開催回数：4回）

4月20日（火）、6月15日（火）は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

8月17日（火）	4人	令和２年度交通費配付
		会長交流会、研修会について（検討）
		連絡会ニュースについて（検討）
10月19日（火）	5人	会長交流会、研修について（再検討）
		連絡会ニュースについて（校正）
12月21日（火）	5人	研修会について（検討）
		各会の動き/各会の困りごと共有
		会長交流会（精算）
3月15日（火）	5人	研修会について（相談）
		令和4年度予算・計画について
		令和3年度連絡会交通費取り扱いについて
		各会の動き/各会の困りごと共有

〔2〕連絡会ニュースの発行（発行：1回）

発行月：11月　　発行部数：600部

〔3〕会長交流会

11月1日（月）　6人　喜多八

〔4〕会員数

会員数：122人（△25）

連絡会加入会数：5会（△1）

〔5〕ひとり暮らし高齢者の会研修会開催（開催回数 -回）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

② 介護者の会

〔1〕介護者の会理事会の開催（開催回数：8回）

5月11日（火）、6月1日（火）、9月7日（火）、2月1日（火）は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

4月6日（火） 11人 令和3年度事業計画・予算について
4月20日（火）12人 令和3年度総会に向けて
7月 6日（火）10人 総会資料製本、千羽鶴プロジェクトについて
10月 5日（火）9人 本会会費の活用方法について（再検討）
リフレッシュ事業について
11月 2日（火）11人 本会会費の活用方法について・リフレッシュ事業について
12月 7日（火）9人 新年交流研修会について（介護者の会の勉強会）
寝屋川市地域密着型サービス等運営委員会推薦について
1月11日（火）10人 新年交流研修会について
3月 1日（火）10人 新年交流研修会について
令和4年度計画・予算について
総会の日程調整について

〔2〕介護サロンの実施

（開催回数：37回／相談件数：電話相談164件、来所相談4件、手紙でのやり取り5件）

介護者の会会員や一般市民が、気軽に立ち寄って介護に関する相談ができる場として、毎週木曜日に介護サロンを実施しました。

4月15日（木）から6月17日（木）の間、2月3日（木）から2月10日（木）の間、新型コロナウイルス感染拡大防止のためサロン中止

〔3〕認知症介護家族交流会の実施（開催回数：4回）

4月16日（金）から6月18日（金）の間、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
8月20日（金） 8人
10月15日（金） 8人
12月17日（金）12人
2月18日（金）14人

〔4〕千羽鶴プロジェクト活動

広島市平和記念公園に千羽鶴を送るために、平和祈願、会員交流、介護予防を目的に各会で会員に色紙を配付し、千羽以上の折り鶴が集まりました。令和4年8月完成を目指し、折り鶴をつなげる作業をしました。

〔5〕分会活動の実施

会員を市内６ブロックに分け、分会ごとに会員懇談会・交流会等活動を行いました。

（分会活動開催回数・内容）

［１分会］　６回　会員懇談会、戸別訪問

［２分会］　-回　新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止（随時戸別訪問など実施）

［３分会］　-回　新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止（随時戸別訪問など実施）

［４分会］　１回　会員懇談会、戸別訪問

［５分会］　５回　会員会合、出前講座、戸別訪問

［６分会］　10回　地域ミニデイサービス活動コロンブスの活動協力、戸別訪問

〔6〕北河内４市介護者（家族）の会連絡会に参加

９月 14 日（火）１人　交野市保健福祉総合センター

11 月 30 日（火）　６人　交野市保健福祉総合センター

２月 25 日（金）　１人　交野市保健福祉総合センター

〔7〕大阪府介護者（家族）の会連絡会に参加

３月２日（水）　１人　ZOOM 開催

〔8〕会員数

会員数：111 人（△8）

内　訳：正会員　32 人（△6）　準会員　62 人（△1）　賛助会員　17 人（△1）

(2) コミュニティワークとしての支援

① ひとり暮らし高齢者の会連絡会への支援

ひとり暮らし高齢者の会の会活動を活性化し、ひとり暮らし高齢者の福祉向上を図るために役員との連携および交流を大切にしています。また、連絡会を定例開催し、各会の抱える問題などを協議しながら情報交換を行い、広報紙の作成に協力するなど支援を行っています。

② 介護者の会への支援

定例開催している理事会を通じて役員と意見交換や情報交換を行い、協力を図りながら円滑に会活動を遂行していけるように支援を行っています。また、分会活動における定例会や交流会に参加し、会員の声に耳を傾けながら介護における苦悩を理解して、介護者の会会員の福祉につなげていけるように今後も支援をしていきます。

８．献血推進事業

各コミセンエリアの校区福祉委員会及び各種団体等の協力のもと、地域・団体献血を実施しました。また、赤十字血液センターが主体となり、寝屋川市内の事業所、学校、街頭にて献血を実施しました。

(1) 地域・団体献血の実施（実施回数：15回）

月日		会　　場	主　　催	受付数	採血数
5	20	京阪寝屋川市駅東口前	中央ライオンズクラブ	19（△22）	15（△24）
	25	イオンモール四條畷	南エリア４校区福祉委員会	17（△26）	14（△17）
6	1	コーナン東寝屋川店	東エリア４校区福祉委員会	15（△3）	13（△1）
	4	エスポアール	西南エリア４校区福祉委員会	-（△23）	-（△20）
8	12	市役所本庁	北大阪赤十字血液センター	28（△37）	24（△31）
9	6	成田山不動尊駐車場	東北エリア４校区福祉委員会	27（△3）	24（△2）
	14	アル・プラザ香里園	西北エリア４校区福祉委員会	45（△4）	36（△2）
10	14	京阪寝屋川市駅東口前	東エリア４校区福祉委員会	32（△7）	16（△19）
	15	保健福祉センター	西エリア４校区福祉委員会	28（8）	22（8）
	19	コーナン寝屋川昭栄店	南エリア４校区福祉委員会	26（2）	19（-）
11	12	第五中学校	西南エリア４校区福祉委員会	21（△6）	19（△2）
1	6	市役所本庁	北大阪赤十字血液センター	24（△10）	23（△8）
	20	京阪寝屋川市駅東口前	中央ライオンズクラブ	25（△8）	19（△8）
3	2	アル・プラザ香里園	西北エリア４校区福祉委員会	33（15）	26（11）
	4	保健福祉センター	西エリア４校区福祉委員会	25（1）	24（1）
	18	ビバモール寝屋川	東北エリア４校区福祉委員会	19（△10）	14（△11）
計				384（△133）	308（△125）

＊6月4日エスポアール：新型コロナウイルス感染拡大の影響のため中止

(2) 事業所、学校、街頭献血の実績（実施回数：61回）

区分	実施回数	受付数	採血数
事業所	23（4）	629（257）	545（227）
学校	2（2）	53（53）	42（42）
街頭	36（2）	1,623（△386）	1,405（△361）
計	61（8）	2,305（△76）	1,992（△92）

９．福祉有償運送事業

移動が困難な高齢者や障害者等を対象に、リフト付き車両による移送サービスを行いました。

(1) 移送サービス事業＜市からの一部受託事業＞

① 移送サービスの実施件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
予約件数(件)		170 (△9)	109 (109)	119 (△2)	183 (△7)	133 (△23)	103 (△92)
実施件数	高齢者	44 (40)	- (-)	23 (△26)	66 (△1)	1 (△61)	- (△81)
	高齢＋障害者	17 (16)	- (-)	13 (△16)	35 (△14)	- (△40)	- (△47)
	障害者	14 (13)	- (-)	11 (△11)	27 (△17)	- (△33)	- (△37)
	その他	10 (10)	- (-)	9 (4)	13 (9)	1 (△6)	- (△9)
	計(件)	85(79)	- (-)	56 (△49)	141 (△23)	2 (△140)	- (△174)
V参加数(人)		68 (62)	- (-)	42 (△50)	104 (△8)	4 (△90)	- (△118)
利用目的	通院など	59 (55)	- (-)	33 (△41)	104 (△16)	- (△93)	- (△118)
	施設送迎	17 (15)	- (-)	15 (△3)	28 (△1)	- (△33)	- (△40)
	行事参加	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	行楽	- (-)	- (-)	2 (2)	- (△1)	- (-)	- (-)
	その他	9 (9)	- (-)	6 (△7)	9 (△5)	2 (△14)	- (△16)
	計(件)	85 (79)	- (-)	56 (△49)	141 (△23)	2 (△140)	- (△174)
稼働日数(日)		16 (15)	- (-)	10 (△13)	25 (△4)	1 (△24)	- (△29)
走行距離(km)		1,794 (1,638)	- (-)	1,377 (△668)	2,779 (△369)	57 (△2,356)	- (△3,303)

		10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予約件数(件)		182 (△40)	173 (6)	167 (△25)	144 (9)	110 (△6)	130 (△16)	1,723 (△96)
実施件数	高齢者	73 (△16)	69 (△10)	66 (53)	53 (38)	6 (6)	13 (△48)	414 (△106)
	高齢＋障害者	40 (△15)	44 (16)	40 (30)	25 (14)	5 (5)	4 (△29)	223 (△80)
	障害者	25 (△8)	26 (△4)	26 (23)	19 (14)	6 (6)	2 (△18)	156 (△72)
	その他	15 (6)	11 (3)	14 (14)	9 (7)	- (-)	2 (△5)	84 (33)
	計(件)	153 (△33)	150 (5)	146 (120)	106 (73)	17 (17)	21 (△100)	877 (△225)
V参加数(人)		112 (△18)	112 (2)	104 (86)	92 (64)	14 (14)	16 (△80)	668 (△136)
利用目的	通院など	109 (△19)	106 (12)	95 (74)	81 (59)	9 (9)	18 (△72)	614 (△150)
	施設送迎	27 (△7)	31 (△2)	30 (26)	20 (14)	8 (8)	3 (△19)	179 (△42)
	行事参加	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	行楽	- (△3)	- (△1)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	2 (△3)
	その他	17 (△4)	13 (△4)	21 (20)	5 (-)	- (-)	- (△9)	82 (△30)
	計(件)	153 (△33)	150 (5)	146 (120)	106 (73)	17 (17)	21 (△100)	877 (△225)
稼働日数(日)		30 (△1)	30 (2)	27 (23)	26 (18)	5 (5)	4 (△20)	174 (△28)
走行距離(km)		3,070 (△654)	2,967 (279)	2,786 (2,293)	2,212 (1,515)	269 (269)	363 (△2,207)	17,674 (△3,563)

② 移送ボランティアグループの育成・支援

〔1〕移送ボランティア連絡会…新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面にて対応

〔2〕登録ボランティア数28人（△7）　＜運転16人、介助11人、事務1人＞

③　利用登録者数

区分	高齢者	高齢＋障害者	障害者	その他	計
登録者数	528（△229）	232（△96）	57（△23）	42（△11）	859（△359）

＊令和３年５月　利用登録更新実施

④ 移送ボランティアグループ研修交流会

ボランティアに交通安全の啓発文書を配付

⑤ 感染防止対策

- 送迎車両の運転・助手席と利用者席との間に飛沫除けを設置
- 換気と車両の消毒
- 利用前の体調の聞き取り・検温・手指消毒
- 相乗りの中止（家族のみ可）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため下記の間、休止

４月19日（月）から６月20日（日）

８月２日（月）から９月30日（木）

令和４年２月７日（月）から３月27日（日）

(2) 高齢者外出援助サービス＜市からの受託事業＞

公共交通機関を使用して外出することが困難な高齢者を対象に、市内６地区の運営委員会によるボランティアが、スロープ式軽車両による外出援助サービスを行いました。

①実施件数

月		４月	５月	６月	７月	８月	９月
予約件数(件)		167(144)	36(23)	29(△128)	157(△62)	75(△144)	26(△179)
実施件数	高齢者	124(124)	－　(－)	15(△122)	144(△51)	－(△158)	－(△171)
	その他	－　(－)	－　(－)	－　(△2)	－　(－)	1 (1)	－　(－)
	計(件)	124(124)	－　(－)	15(△124)	144(△51)	1 (△157)	－(△171)
Ｖ参加数(人)		167(162)	23(18)	55(△190)	247(△76)	19(△231)	17(△273)
利用目的	通院など	112(112)	－　(－)	15(△105)	124(△42)	1 (△135)	－(△146)
	施設送迎	2 (2)	－　(－)	－　(－)	2 (1)	－(△6)	－(△2)
	行事参加	－　(－)	－　(－)	－(△3)	－　(－)	－　(－)	－　(－)
	行楽	－　(－)	－　(－)	－　(－)	2 (2)	－　(－)	－　(－)
	その他	10(10)	－　(－)	－(△16)	16(△12)	－(△16)	－(△23)
	計(件)	124(124)	－　(－)	15(△124)	144(△51)	1(△157)	－(△171)
稼働日数(日)		64(64)	－　(－)	12(△79)	90(△23)	1(△88)	－(△96)
走行距離(km)		1,876 (1,876)	－ (－)	410 (△1,932)	1,942 (△1,388)	10 (△2,601)	－ (△2,639)

月		10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
予約件数(件)		130(△115)	195(△36)	227(1)	208(81)	143(63)	123(△32)	1,516(△384)
実施件数	高齢者	125(△97)	184(△24)	214(33)	176(130)	55(55)	85(△49)	1,122(△330)
	その他	－　(－)	－　(－)	－　(－)	－　(－)	－　(－)	5 (5)	6(4)
	計(件)	125(△97)	184(△24)	214(33)	176(130)	55(55)	90(△44)	1,128(△326)
Ｖ参加数(人)		217(△100)	281(△20)	292(24)	290(197)	77(65)	136(△103)	1,821(△527)
利用目的	通院など	101(△82)	159(△18)	182(27)	153(109)	47(47)	83(△40)	977(△273)
	施設送迎	7(2)	－　(－)	－　(－)	－　(－)	－(－)	－　(－)	11(△3)
	行事参加	1 (1)	－　(－)	－　(－)	－　(－)	－　(－)	－　(－)	1 (△2)
	行楽	－　(－)	－　(－)	－　(－)	－(－)	－　(－)	－　(－)	2(2)
	その他	16(△18)	25(△6)	32(6)	23(21)	8(8)	7(△4)	137(△50)
	計(件)	125(△97)	184(△24)	214(33)	176(130)	55(55)	90(△44)	1,128(△326)
稼働日数(日)		73(△45)	105(△3)	101(7)	101(74)	30(30)	44(△36)	621(△195)
走行距離(km)		1,992 (△1,313)	2,749 (△378)	3,271 (509)	2,663 (2,001)	955 (955)	1,488 (△600)	17,356 (△5,510)

②各種会議の開催

〔1〕各地区運営委員長会議の開催（開催回数：3回）

7月2日（金）　17人

〔1〕各地区の活動状況報告

〔2〕運転協力者認定講習会の報告及び次回以降の開催

〔3〕運転協力者現任研修会の開催検討

〔4〕実務に関する確認

・令和2年度事業報告・収支報告

・車検について

11月5日（金）　17人

〔1〕令和3年度中間実績報告

〔2〕運転協力者認定講習会の報告及び次回以降の開催

〔3〕運行管理体制の報告および整備管理担当者追加について

〔4〕実務に関する確認

・年末年始予約の調整及び予定について

・カレンダーの配布

〔5〕各地区の活動状況報告

3月25日（金）　12人

〔1〕運転協力者認定講習会の報告及び次回以降の開催各地区の活動状況報告

〔2〕実務に関する確認

・令和3年度の利用料の収支報告書の提出

・利用者登録更新について

・移送サービス、外出援助サービスのしおりと申込書の変更について

・保健福祉センターへの送迎・乗降場所について

・ゴールデンウイークの調整日と活動について

・車両入替の延期について

・車両点検について

・令和4年度ボランティア保険について

〔3〕各地区の活動状況報告

〔2〕各地区運営委員会の開催（開催回数：15回）

東地区･･･1回（書面決議）、東北地区･･･2回、西北地区･･･1回（書面決議）

西南地区･･･10回、西地区･･･1回（書面決議）、南地区･･･なし

③利用登録者並びに登録ボランティア

		西北	南	東北	西	東	西南	計（人）
利用登録者数		179 (40)	268 (52)	221 (42)	244 (33)	137 (24)	200 (36)	1,249 (227)
V数	運転・介助	11(-)	11(-)	20(1)	21(-)	8(△1)	16(△7)	87(△7)
	事務	7(-)	4(-)	16(2)	7(1)	11(-)	12(△1)	57(2)

（ボランティア数重複あり）

④感染防止対策

・送迎車両の運転・助手席と利用者席との間に飛沫防止除けを設置

・換気と車両の消毒

・利用前の体調の聞き取り・検温・手指消毒

(3) 国土交通大臣認定運転協力者講習会の開催（開催回数：1回）

運転ボランティアの安定的な確保を図ることを目的に、国土交通省が定める認定講習会開催を予定していたが中止

開催日	有料受講者	西北	南	東北	西	東	西南	移送	その他	計（人）
第1回　6月2日・4日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止									
第2回　10月4日・8日	-	-	-	3	-	1	-	-	2	6
第3回　令和4年2月7日・10日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止									

(4) 運転者協力者現任研修会の開催（開催回数：－回）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

＊新型コロナウイルス感染拡大防止のため下記の間、休止

地区	休止期間	地区	休止期間
西北	・4月19日（月）から6月30日（水） ・8月2日（月）から10月12日（火） ・令和4年2月10日（木）から3月31日（木）	西	・4月19日（月）から7月14日（水） ・8月2日（月）から10月6日（水） ・令和4年2月7日（月）から3月21日（月）
南	・4月19日（月）から6月23日（水） ・8月2日（月）から10月5日（火） ・令和4年2月16日（水）から2月21日（月）	東	・4月19日（月）から6月23日（水） ・8月2日（月）から10月6日（水） ・令和4年2月3日（木）から3月6日（日）
東北	・4月19日（月）から6月20日（日） ・8月2日（月）から10月4日（月） ・令和4年2月1日（火）から3月27日（日）	西南	・4月19日（月）から6月23日（水） ・8月2日（月）から10月12日（火） ・令和4年2月1日（火）から3月31日（木）

１０.車イス貸出し事業

在宅で車イスが一時的に必要になった人を対象に車イスの貸出しを行いました。

保有台数64台（自走式42台、介助式22台）

(1)月別貸出し状況

月	4	5	6	7	8	9	
件　数	20(△1)	20(9)	20(3)	11(△5)	21(3)	21(1)	
月	10	11	12	1	2	3	計
件　数	20(△1)	19(△5)	19(△1)	10(△6)	17(6)	21(△3)	219(-)

(2)年齢別利用状況

年　齢	49歳以下	50～64歳	65～74歳	75歳以上	計
件　数	26 (△4)	25(8)	32(△7)	136(3)	219(-)

(3)貸出し期間別利用状況

貸出期間	1週間未満	1か月未満	1～2か月	3～4か月	5～6か月	計
件　数	72(8)	60(19)	28(△12)	30(△14)	29(△1)	219(-)

(4)利用目的別利用状況

利用目的	通院	散歩	日常	行事	その他	計
件　数	94(△8)	5(△1)	73(△7)	29(7)	18(9)	219(-)

１１．元気アップ介護予防ポイント事業　＜市からの受託事業＞

介護予防サポーターの養成のための登録研修を開催するとともに、サポーター・受入施設の双方から相談を受け、サポート活動の需給調整を図っています。

(1) サポーター登録者数等

① 登録者数　（累計）487 人（△6）　　＊うち令和 3 年度新規登録者数 19 人

② 実活動者数　63 人　（△54）

③ 活動内容別参加者数（重複有り）

〔1〕縫製、洗濯物の整理など日常生活を補助する活動……　8 人
〔2〕囲碁、将棋、書道など趣味を活かした交流活動……　7 人
〔3〕傾聴、話し相手などの活動……　9 人
〔4〕紙芝居、朗読などの活動……　3 人
〔5〕ゲーム、歌、歌体操などのレクリエーション活動……　5 人
〔6〕お茶出し、食堂での配膳などの補助活動……　13 人
〔7〕園芸、草刈りなどの補助活動……　40 人
〔8〕施設行事の手伝いなどの活動……　- 人
〔9〕その他施設における軽微かつ補助的な活動……　1 人
計　86 人

(2) サポーター受入登録施設数

① 高齢者施設　110 施設（2）　＜新規登録数：2＞
② 障害者施設　12 施設（-）　＜新規登録数：-＞
③ 児童施設　21 施設（-）　＜新規登録数：-＞
④ その他の施設　1 施設（-）　＜新規登録数：-＞
計 144 施設（2）　＜新規登録数：2＞

(3) サポーター登録研修の開催（開催回数：4 回）

開催日　5 月 10 日(月)　新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
7 月 12 日(月)　5 人
9 月 13 日(月)　2 人
11 月 8 日(月)　4 人
1 月 17 日(月)　8 人

会　場　保健福祉センター5 階　会議室 1・2　（7 月 12 日、9 月 13 日）
保健福祉センター4 階　健康指導室Ａ　（11 月 8 日）
保健福祉センター4 階　健康指導室ＡＢ（1 月 17 日）

参加者　19 人（-）

内　容　介護予防サポーターとは
講師　京都光華女子大学　教授　石井　祐理子　氏

(4) 登録サポーター実力向上研修の開催（開催回数：1回）

登録者を対象としてサポーター活動のスキルアップを図ることを目的に開催しました。

開催日　10月12日（火）

会場　寝屋川市民会館2階　第1会議室

参加者　登録サポーター　25人

内容　講義：「フレイル予防の為の栄養指導」

講師　特定非営利活動法人　ななクラブ

理事長　水野　和代　氏

(5) 施設情報交換会の開催（開催回数：1回）

サポーターと受入施設が情報、意見等を交換し、サポーター活動の活性化を図ることを目的に開催しました。

開催日　8月5日（木）

会　場　保健福祉センター5階　会議室1・2

参加者　登録サポーター　9人

内　容　コロナ禍における、受入施設の「現状」についての情報交換

受入施設が映像を繋いでオンラインで参加、サポーターが来場する。

(6) 登録サポーター交流会の開催（開催回数：1回）

サポーター同士の交流と親睦を深めることを目的に開催しました。

開催日　11月17日（水）

会　場　保健福祉センター4階　健康指導室Ａ・Ｂ

参加者　登録サポーター　10人

内　容　体と脳の体操「コグニサイズ」とサポーター同士の交流会

(7) 需給調整

相　談	調　整	成　立	不成立
94(2)	71(△2)	11(11)	7(4)

(8) 介護予防ポイント転換交付金の交付

交付人数	63人（△54）
延べ活動日数	1,508日（△657）
ポイント転換金額	301,600円（△131,600）

１２．救急医療情報キット普及事業　＜市からの受託事業＞

ひとり暮らし高齢者に救急医療情報などを記載した用紙を収納する「命のカプセルあんしん」を配付しています。そして、毎年春に行うひとり暮らし高齢者調査に伴う訪問の際に、定期情報更新を行います。

【キット配付・情報更新件数】

キット配付数	797　個
情報更新件数	8,257　件

１３．福祉総合相談事業

市民からのさまざまな相談や地域の支援に応じ、福祉サービスや関係機関との連携、各種社会資源へのつなぎ等を行い、問題の解決・改善を図りました。

【個人を支える社協の取り組み】

個別支援	移送サービス事業実施件数		877	件
	外出援助サービス事業実施件数		1,174	件
	元気アップ介護予防ポイント事業		86	件
	各地区まちかど福祉相談活動件数		138	件
	車イス貸出件数		219	件
	個別ケース総合相談件数（実数）		170	件＊内訳別掲
	緊急時安否確認（かぎ預かり）事業契約件数		101	件
	生活困窮者自立支援事業相談件数		7,932	件
	生活福祉資金貸付事業相談件数		6,100	件
	日常生活自立支援事業		113	件
		個別支援件数	16,910	件（△22,777）

【地域を支える取り組み】

地域支援	各校区福祉委員会など		270	件
	校区福祉委員長協議会		96	件
	各校区ボランティア部会		37	件
	校区ボランティア部会長会		96	件
	福祉教育実施		29	件
		地域支援件数	528	件（154）

（参考）地域支援頻度	１月あたり	44	回
	１月の地域担当ひとりあたり	7.3	回

個別支援および地域支援 合計件数	17,438	件	（△22,623）

事務支援	ボランティア保険事務	総合保険	145	件
		行事保険	354	件
		加入者数	2,656	人

※個別ケース総合相談　170 件の内訳概要

どこから	来所	40	電話、電子メールなど	121	出向いて	9

相談者は	本人	82	家族	11	福祉委員会	24
	関係機関	47	知人など	6		

この内容は（複数回答あり）	見守り活動	52	ボランティア活動	13	個別ケース調整	53	社協の他の取り組み	30
	介護・健康など	41	障害・健康など	40	乳幼児童・健康など	－	生活費など	83
	近隣のこと	17	法律に関すること	19	生き方について	31	その他	47

対応	終了	140	支援継続中	30

対応の内容は（複数回答あり）	福祉関係機関や福祉委員会と協議し、制度の活用や取り組みを検討した又は、図った	71
	情報提供を行い、対応手順を示した。又は、共に対処した	125
	傾聴を行った	83

支援形態は（複数回答あり）	支援機関は明らかだが、CSWが支援した（他機関との連携、共同支援）	62
	主たる支援機関が未確定のため、CSWが支援した（切れ目なく支援を継続するため）	93
	制度のはざまを補うため、CSWが支援した（支援者の増援を求めるため）	75

１４．赤い羽根共同募金事業

赤い羽根共同募金活動を市政協力委員自治推進協議会や民生委員児童委員協議会など関係機関の協力や地域貢献委員会の施設、公立保育所等に募金箱の設置協力を得ながら実施し、各種の地域福祉事業・活動の増進を図ります。

(1) 赤い羽根共同募金運動の実施

自治会の協力のもと戸別募金、事業所募金の実施、市内の公立小中学校で学校募金の実施、社会福祉施設等で募金箱の設置など、全市的に募金活動を展開しました。

また、10 月 1 日に予定していた街頭募金は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としました。

①募金実績額　（単位：円）

募金区分	３年度実績額	２年度実績額	前年度比
戸別募金	11,824,649	11,899,474	△ 74,825
事業所募金	385,700	582,850	△ 197,150
学校募金	163,646	57,074	106,572
職域募金	67,096	91,646	△24,550
街頭募金	－	－	－
バッジ募金	336,500	370,500	△34,000
その他（※）	247,440	131,009	116,431
計	13,025,031	13,132,553	△ 107,522

※その他の内訳（社会福祉施設等の募金箱など）

②校区福祉委員会別募金額　（単位：円）

福祉委員会	戸別募金額	事業所募金額	計
池田	604,368	－	604,368
石津	112,831	－	112,831
宇谷	268,548	7,500	276,048
梅が丘	249,470	－	249,470
神田	492,171	20,000	512,171
北	663,298	500	663,798
木田	420,916	87,200	508,116
楠根	181,860	－	181,860
国松緑丘	377,104	－	377,104
啓明	479,863	－	479,863
木屋	534,508	5,000	539,508
桜	259,445	39,500	298,945

福祉委員会	戸別募金額	事業所募金額	計
点野	492,015	30,500	522,515
成美	858,194	101,000	959,194
田井	346,143	16,000	362,143
第五	1,979,019	12,000	1,991,019
中央	529,864	24,800	554,664
西	366,514	16,700	383,214
東	541,825	−	541,825
堀溝	689,696	3,000	692,696
三井	271,236	−	271,236
南	627,481	18,000	645,481
明和	132,000	−	132,000
和光	346,280	4,000	350,280
計	11,824,649	385,700	12,210,349

(2) 共同募金配分結果

令和３年度に行われた共同募金等は、大阪府共同募金会にて審査され、以下の施設等に配分されました。

〔1〕 赤い羽根共同募金による配分　　（２件 11,510,554 円）

① 社会福祉協議会　　10,510,554 円

（機関紙「虹」発行費用、校区福祉委員会が取り組む地域福祉活動への補助、移送サービス事業の運営費等、地域福祉推進のための事業に活用）

② かえで保育園　　1,000,000 円

〔2〕 ＮＨＫ歳末たすけあいによる配分　　（４件　2,028,000 円）

① あやめ保育園　　1,000,000 円

② 豊野保育園　　495,000 円

③ 寝屋川なかよし保育園　　445,000 円

④ 月の輪学院　　88,000 円

１５．歳末たすけあい運動事業

市政協力委員自治推進協議会など関係機関の協力や地域貢献委員会の施設、公立保育所等に募金箱の設置協力を得ながら実施し、各種の地域福祉事業・活動の増進を図りました。

なお、12 月 1 日に予定していた街頭募金は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としました。

(1) 募金実績額

（単位：円）

募金区分	令和３年度実績額	令和２年度実績額	前年度比
戸別募金	11,123,976	10,912,070	211,906
事業所募金	699,200	819,930	△120,730
街頭募金	-	-	-
その他	270,167	124,360	145,807
計	12,093,343	11,856,360	236,983

※「その他」は施設、個人

(2) 校区福祉委員会別募金額

（単位：円）

福祉委員会	戸別募金額	事業所募金額	計
池田	692,820	-	692,820
石津	111,048	-	111,048
宇谷	262,697	6,500	269,197
梅が丘	223,465	-	223,465
神田	444,231	20,000	464,231
北	694,828	30,000	724,828
木田	384,084	127,200	511,284
楠根	148,150	-	148,150
国松緑丘	631,555	-	631,555
啓明	456,451	70,000	526,451
木屋	527,822	22,000	549,822
桜	259,138	48,500	307,638
点野	480,837	-	480,837
成美	714,953	103,000	817,953
田井	352,680	16,800	369,480
第五	1,774,866	61,000	1,835,866
中央	472,293	39,000	511,293
西	365,881	57,000	422,881
東	458,532	-	458,532
堀溝	478,173	58,200	536,373
三井	279,243	-	279,243

福祉委員会	戸別募金額	事業所募金額	計
南	454,882	35,000	489,882
明和	112,000	−	112,000
和光	343,347	5,000	348,347
計	11,123,976	699,200	11,823,176

(3) 配分実績

① 地域福祉活動に対する配分　10,874,454 円

計　10,874,454 円

＊〔地域福祉活動に対する配分〕の詳細は次のとおり

【校区福祉委員会】　（単位：円）

校区福祉委員会名	計
池田校区福祉委員会	509,335
石津校区福祉委員会	258,172
宇谷校区福祉委員会	318,931
梅が丘校区福祉委員会	241,316
神田校区福祉委員会	389,451
北校区福祉委員会	636,142
木田校区福祉委員会	399,298
楠根校区福祉委員会	204,723
国松緑丘校区福祉委員会	368,295
啓明校区福祉委員会	384,936
木屋校区福祉委員会	448,189
桜校区福祉委員会	390,139
点野校区福祉委員会	421,787
成美校区福祉委員会	381,496
田井校区福祉委員会	406,178
第五校区福祉委員会	867,783
中央校区福祉委員会	520,343
西校区福祉委員会	318,544
東校区福祉委員会	500,778
堀溝校区福祉委員会	289,433
三井校区福祉委員会	378,185
南校区福祉委員会	421,314
明和校区福祉委員会	313,298
和光校区福祉委員会	484,868
計	9,852,934

【当事者や家族の福祉団体】　（単位：円）

団　体　名	計
寝屋川市身体障害者福祉会	52,320
寝屋川市障害児者を守る親の会	32,160
寝屋川市障朋会	28,480
寝屋川市母子寡婦福祉会	58,720
寝屋川市原爆被害者の会	36,960
全国膠原病友の会大阪支部寝屋川会	24,320
神経筋難病患者家族の会「ひまわり会」	21,920
寝屋川市難病連絡会	23,040
計	277,920

【ボランティアセンター登録団体】　（単位：円）

団　体　名	計
アスパラの会	14,950
園芸福祉ボランティアらぶ	34,300
おっとこまえの会	1,950
活動ネットワーク北河内 傾聴ボランティア　「14の耳」	12,350
擬似体験ボランティアｸﾞﾙｰﾌﾟ　うらしまさん	25,850
北校区子育てサロンパッチワーク	7,150
くりっくねっと☆	22,600
車椅子ダンス　「さくら草」	9,100
京阪ナツメロ愛好会	17,550
手話サークルひびき	5,200
地域ボランティア　なの花会	5,850
点訳ボランティアつくしの会	27,150
日曜大工ボランティア　とんかちクラブ	7,800
寝屋川さくらねこの会	18,850
寝屋川市身体障害者福祉会 視覚部	24,550
寝屋川市民たすけあいの会	42,900
ブリッジこだま	7,150
ボランティア・みい	18,850
要約筆記ｻｰｸﾙバンビ	4,550
MOA健康生活　ねやがわネットワーク	14,950
計	323,600

【寝屋川市介護者の会】　（単位：円）

団　体　名	計
寝屋川市介護者の会	285,000

【こども食堂実施団体】　（単位：円）

団　体　名	計
成美校区福祉委員会	45,000
和光校区福祉委員会	45,000
社会福祉法人東和福祉会	45,000
計	135,000

１６．広報事業

市民に福祉サービスや福祉の情報を伝えることで、地域福祉に関心を持ち、理解が得られるよう工夫しさまざまな方法で情報発信を行いました。

(1) 機関紙の発行

① 機関紙「虹」の発行（発行：4回）

号/発行日（部数）	主な内容
155号 5月1日 (115,500)	・ 令和３年度 事業計画と予算 ・ あなたにとっての居場所とは～地域支え合い推進事業から～ ・ 校区福祉委員会活動紹介 番外編 ・ 第３次地域福祉活動計画はじまります ・ 献血だより ・ 災害ボランティア事前登録のご案内 ・ ボランティア講座シニア編 農作業体験講座を終えて ・ 善意銀行だより ・ 社協からのお知らせ ・ 地域のヒト！（山本 正則さん/田井校区福祉委員会）
156号 8月1日 (115,500)	・ 令和２年度　事業報告と決算 ・ 役員改選のお知らせ、 新会長のあいさつ ・ 第３次地域福祉活動計画を推進していきます ・ 地域で活躍！ キラリビト～地域支え合い推進事業から～ ・ 緊急時安否確認（かぎ預かり） 事業紹介 ・ 寝屋川市介護者の会・ひとり暮らし高齢者の会の紹介 ・ 利用者の暮らしを支える 日常生活自立支援事業 ・ 善意銀行だより ・ 社協からのお知らせ ・ 赤い羽根共同募金運動が10月から始まります
157号 11月1日 (115,500)	・ 歳末たすけあい運動への協力のお願い ・ ひとりで悩まないで！～社会福祉協議会の相談窓口の紹介～ ・ 担い手マッチングプログラム～地域支え合い推進事業から～ ・ ボランティアグループ「くりっくねっと☆」の紹介 ・ 何が違うの？移送サービス・高齢者外出援助サービス ・ 日常生活自立支援事業と成年後見制度について ・ 善意銀行だより ・ 社協からのお知らせ ・ 緊急時安否確認（かぎ預かり事業）とは？

号/発行日 （部数）	主な内容
158 号 2 月 1 日 (115,500)	・ 社会福祉協議会事業紹介～「社会」の「福祉」を「協議」する組織です～ ・ 住民賛助会員募集のご案内 ・ 福祉委員会活動紹介～明和小学校区～ ・ ひとり暮らし高齢者の「もしも」のために～緊急時安否確認（かぎ預かり）事業～ ・ ボランティア講座の講師に～摂南大学の学生にインタビュー～ ・ コロナに負けない！在宅ボランティア活動 ・ 青年会議所と災害時における相互協力に関する協定を締結 ・ 日常生活自立支援事業～手作り年賀状で新春を～ ・ お仕事のためにまずは一歩！～就労準備支援事業のご紹介～ ・ 善意銀行だより ・ 社協からのお知らせ ・ 地域のヒト！（堀　一男さん/中央校区福祉委員会）

② 広報編集委員会の開催　（開催回数：5 回）

本会機関紙「虹」発行のために広報編集委員会を開催しました。（主な案件：紙面内容の検討）開催日及び参加人数　5 月書面送付、6 月書面送付、8 月 19 日（木）7 人、9 月 24 日（金）7 人、11 月 16 日（火）9 人、12 月 22 日（水）8 人、2 月書面送付、3 月 24 日（木）8 人

(2) 福祉広報研修会の実施

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(3) ホームページの運営

ボランティアグループくりっくねっと☆の定例会時に更新、その他必要に応じて随時更新しました。

寝屋川市社会福祉協議会 ホームページ　　http://www.neyagawa-shakyo.or.jp

(4) SNS ページの運営

Instagram、Facebook、Twitter の公式ページを活用し、地域福祉活動や社会福祉協議会の取り組みなどの情報を随時発信しました。

Instagram　https://www.instagram.com/neyagawashishakyo/
フォロワー数：505

Facebook　https://fb.me/NeyagawashiShakyo
フォロワー数：486

Twitter　https://twitter.com/NeyagawaShakyo
フォロワー数：113

Instagram　Facebook　Twitter

１７．調査・研究事業

(1) ひとり暮らし高齢者調査の実施

本会・校区福祉委員会と民生委員児童委員協議会が共催で、65 歳以上のひとり暮らし高齢者数の調査を行いました。

[4 月 1 日現在]

校区	65～74 歳		75 歳以上		計		ひとり暮らし高齢者総数	ひとり暮らし高齢者数の内訳		
	男	女	男	女	男	女		入院者	未記入者	記入者数
池田	39	76	79	214	118	290	408(1)	9	22	377
石津	6	27	30	77	36	104	140(1)	7	3	130
宇谷	20	71	13	108	33	179	212(22)	－	26	186
梅が丘	21	70	40	151	61	221	282(11)	2	2	278
神田	14	52	48	162	62	214	276(△7)	4	26	246
北	37	66	71	258	108	324	432(14)	5	19	408
木田	37	88	64	219	101	307	408(－)	10	37	361
楠根	19	33	18	71	37	104	141(△5)	2	13	126
国松緑丘	11	40	38	170	49	210	259(△19)	3	－	256
啓明	57	74	57	216	114	290	404(11)	4	41	359
木屋	29	56	41	167	70	223	293(△2)	1	21	271
桜	45	71	71	202	116	273	389(△14)	5	13	371
点野	54	121	79	225	133	346	479(12)	6	52	421
成美	26	61	60	278	86	339	425(△20)	5	24	396
田井	36	71	62	165	98	236	334(5)	5	31	298
第五	43	93	68	327	111	420	531(△43)	5	46	480
中央	33	55	53	223	86	278	364(△21)	19	19	326
西	30	54	36	169	66	223	289(6)	5	16	268
東	21	34	46	159	67	193	260(7)	10	17	233
堀溝	25	33	34	99	59	132	191(△10)	4	7	180
三井	55	115	134	399	189	514	703(△3)	11	37	655
南	59	86	81	256	140	342	482(16)	4	7	471
明和	6	18	24	116	30	134	164(△6)	13	－	151
和光	49	66	72	204	121	270	391(△17)	6	8	377
計(人)	772	1,531	1,319	4,635	2,091	6,166	8,257 (△61)	145 (△17)	487 (△13)	7,625 (△31)

(2) 緊急時安否確認に関する状況把握の実施

地域における孤立死の状況や異変の発見時や緊急対応時の問題点を明らかにするために状況調査を行いました。

① 校区別孤立死等の発見状況

校区	生前に発見	死後に発見	計
池田	-(△1)	1(1)	1(-)
石津	-(△1)	2(2)	2(1)
宇谷	-(-)	3(2)	3(2)
梅が丘	-(△1)	2(△1)	2(△2)
神田	-(△1)	1(△1)	1(△2)
北	-(-)	-(△1)	-(△1)
木田	-(-)	1(△1)	1(△1)
楠根	-(-)	1(-)	1(-)
国松緑丘	-(-)	3(2)	3(2)
啓明	-(△1)	1(-)	1(△1)
木屋	-(△1)	2(2)	2(1)
桜	-(-)	-(-)	-(-)
点野	-(-)	4(1)	4(1)
成美	-(△1)	-(-)	-(△1)
田井	-(-)	-(△1)	-(△1)
第五	-(-)	1(△1)	1(△1)
中央	1(1)	-(△4)	1(△3)
西	-(-)	1(-)	1(-)
東	1(1)	-(-)	1(1)
堀溝	1(-)	-(△1)	1(△1)
三井	-(-)	2(△5)	2(△5)
南	-(△1)	-(-)	-(△1)
明和	-(-)	-(-)	-(-)
和光	-(-)	-(-)	-(-)
計(人)	3(△6)	25(△6)	28(△12)

② 対象者の年齢

年齢	生前に発見	死後に発見	計
50 歳未満	-(-)	-(-)	-(-)
50 歳以上～65 歳未満	-(-)	-(△2)	-(△2)
65 歳以上～75 歳未満	-(-)	8(△5)	8(△5)
75 歳以上	3(△6)	17(3)	20(△3)
不詳	-(-)	-(△2)	-(△2)
計	3(△6)	25(△6)	28(△12)

③ 発見者

発見者	生前に発見	死後に発見	計
家族・親族	-(-)	5(△1)	5(△1)
近隣住民	3(-)	12(3)	15(3)
友人・知人	-(-)	2(△1)	2(△1)
福祉委員（民生委員含む）	-(△2)	2(1)	2(△1)
自治会役員	-(-)	-(△2)	-(△2)
新聞・宅配業者	-(△1)	1(△1)	1(△2)
福祉サービス関係者	-(△1)	3(1)	3(-)
その他	-(△2)	-(△6)	-(△8)
計	3(△6)	25(△6)	28(△12)

④ 発見までの日数（死後発見のみ）

発見までの日数	件数
死亡当日～死後１日	8(△1)
死後２日～３日	4(△3)
死後４日～７日	6(4)
死後８日以上	3(-)
死後不詳	4(△6)
計	25(△6)

⑤ かぎ預かり利用契約の有無

かぎ預かり事業契約有無	生存	死亡	計
有り	1(△3)	1(△1)	2(△4)
無し	2(△3)	24(△5)	26(△8)
計	3(△6)	25(△6)	28(△12)

18. 地域包括支援センター事業＜市からの受託事業＞

第三中学校区、第八中学校区の地域包括支援センターの運営を行っています。高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりのため、市や介護、福祉、医療など地域の関係機関や団体等との連携協力の下、健康、生活、財産、権利などを守りながら生活を支えるための仕組みづくりを行っています。

(1) 総合相談・支援

高齢者に関する相談に対応するとともに、必要な支援を行い問題の解決・改善に努めました。

（相談経路）

	電話	来所	その他	計
三中包括	417(65)	140(28)	11(3)	568(96)
八中包括	224(△14)	90(6)	82(48)	396(40)

（相談者の内訳）

【三中包括】

内　訳	件　数	内　訳	件　数	内　訳	件　数
本人	108(27)	ｹｱﾏﾈｼﾞｬｰ	52(△7)	市役所	24(9)
家族	249(52)	ｻｰﾋﾞｽ事業所	5(△7)	その他	7(1)
知人・近隣	17(△6)	医療機関	52(16)		
福祉委員等	33(6)	警察	2(2)		
他包括	6(-)	関係機関	13(3)	計	568(96)

【八中包括】

内　訳	件　数	内　訳	件　数	内　訳	件　数
本人	109(41)	ｹｱﾏﾈｼﾞｬｰ	61(29)	市役所	12(△9)
家族	112(△19)	ｻｰﾋﾞｽ事業所	5(2)	その他	7(3)
知人・近隣	16(-)	医療機関	32(△1)		
福祉委員等	32(6)	警察	-(-)		
他包括	5(△1)	関係機関	5(△11)	計	396(40)

（相談件数及び内容）

内容	介護（介護保険含む）	介護予防・生活支援サービス	医療	認知症	権利擁護	介護者の離職防止	その他（生活上の相談）	計
三中包括	354 (101)	62 (△15)	11 (1)	43 (17)	9 (2)	－ (-)	89 (△10)	568 (96)
八中包括	139 (9)	121 (28)	13 (2)	22 (9)	14 (3)	－ (-)	87 (△11)	396 (40)

(2) 介護予防ケアマネジメント

①「非該当」となった方への支援

要介護認定において「非該当」となった方で基本チェックリストを通じて、支援対象となった方について、地域包括支援センターがプラン作成を行いました。

	計
三中包括	-(-)
八中包括	-(-)

② 介護予防講座等の開催及び運営支援

地域包括支援センター主催による介護予防の取り組みから地域主体による介護予防の取り組みへの働きかけ、支援をしています。

	主催	運営支援
三中包括	-(-)	-(-)
八中包括	-(-)	8(△15)

(3) 権利擁護、高齢者虐待

継続的に高齢者虐待、権利擁護に対して関係機関と連携し様々な制度、サービスの調整等を行いました。

	計
三中包括	7(2)
八中包括	11(5)

(4) 包括的・継続的ケアマネジメント

支援困難な個別課題を抱えるケアマネジャーや介護保険事業所へ支援を行いました。

	計
三中包括	30(7)
八中包括	32(13)

(5) 地域ケア会議

医療、介護、予防、住まい及び生活支援サービスなど専門多職種の協働のもと、公的サービスのみならず他の社会資源も積極的に活用することができる連携の場として日常生活圏域及び包括圏域内で開催しました。また、介護予防支援として自立支援を促す為、「自立支援型地域ケア会議」が位置付けられています。

① 自立支援型地域ケア会議の開催　＜基本　月４回開催＞

「自立支援型地域ケア会議」は、効果的な自立支援を進めるために、通所型サービス（短期集中）の利用者で開始から３か月を目安に状態を把握し、自立支援につながるようにケアマネジメント内容の検討を行う会議です。

	開催回数	件数
三中包括	13(4)	15(6)
八中包括	19(5)	25(7)

② 個別課題解決型地域ケア会議の開催

主に高齢者の課題解決に向け、関係する専門多職種と支援方針や対応方策、役割分担について検討する会議です。

	開催回数
三中包括	12(2)
八中包括	8(△2)

③ ネットワーク型地域ケア会議の開催

主に担当圏域の各機関、団体とのネットワーク構築を目的とした会議です。

	主たるテーマ	回数	出席機関団体（包括以外）	会議の主な内容
合同開催	＜三中圏域・八中圏域＞ コロナ禍における居宅介護支援事業所と通所介護事業所との意見交換	1	居宅介護支援事業所、通所介護事業所	・通所介護事業所の取り組み紹介 ・質疑応答、意見交換
三中包括	＜三中圏域＞ 圏域内の交流と今年後の企画について	1	居宅介護支援事業所	・民生委員との連携 ・事例検討会 ・圏域内の事業所情報交換
八中包括	＜西圏域＞ おとしより 110 番プロジェクトワーキングチーム	6	薬剤師会、居宅介護支援事業所連絡会、デイサービス事業所連絡会、訪問介護事業所連絡会	・おとしより 110 番プロジェクトの趣旨を、支援機関へ広めていくための資料作成についての検討

④ 圏域地域ケア会議の開催

課題解決型地域ケア会議、ネットワーク型地域ケア会議からでてきた地域の課題を地域、資源づくりや政策形成につなぐことを目的とした会議です。

【三中包括（西北圏域）】＜ -回(-)＞

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

【八中包括（西圏域）】<1回(1)＞　オンライン形式による開催

月日	参加機関等	主な内容
3月8日	三師会・居宅介護支援事業所、通所介護、訪問介護事業所連絡会・民協・市老連・介護者の会、社協CSW	おとしより110番プロジェクト2年間の取り組みについて、コロナ禍で会議開催が難しかった2年間の経過報告を行うとともに、今後の展開について協議検討する。

⑤ 地域との連携に向けた会議・研修会・広報啓発活動

【三中包括】　計11回（7）

＜市域＞　・認知症介護家族交流会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1回
　　・寝屋川市在宅医療・介護連携会議・・・・・・・・・・・・・・・・・2回
　　・プロジェクト会議　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1回
＜西北圏域＞・地域包括、CSW連携会議　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7回

【八中包括】　計31回（5）

＜市域＞　・寝屋川市在宅医療・介護連携会議・・・・・・・・・・・・・・・・・2回
　　・プロジェクト会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1回
＜西圏域＞　・地域包括、ＣＳＷ連携会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12回
　　・おとしより110番プロジェクトワーキングチーム・・・・・・・・・・6回
＜八中圏域＞　・通いの場ミーティング　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10回

(6) 広報・啓発活動

① ニュースレターの発行

包括支援センターの取り組みを関係機関・団体等に対して情報発信を行いました。

包括名	発行月	発行部数	主な内容
三中包括	9	200	三中圏域ネットワーク型地域ケア会議開催　等
	12	200	三中・八中圏域合同ネットワーク型地域ケア会議開催等
	3	200	令和3年度相談件数の報告　等
八中包括	8	200	「介護予防サービス・支援計画書」を大解剖?!!　等
	11	200	「フレイルドミノ」の解説　等
	3	200	コロナウイルス感染予防について医師へインタビュー等

(7) 各包括独自の取り組み

【三中包括】

① シルバー110（イチイチゼロ）の取り組み　　協力　50事業所

第三中学校区及び友呂岐中学校区地域包括支援センターと圏域内の介護保険サービス事業所等が連携し、身近な所で気軽に相談できる窓口のネットワークづくりをしました。協力の申し出があった事業所に「シルバー110(イチイチゼロ)」の標示を掲示していただき、高齢者等からの相談への対応と併せて、地域包括支援センターに連絡を入れてもらう、早期発見・早期支援に繋げる取り組みです。

【八中包括】

① 菜園プロジェクトの共同実施　　（全体実施回数　22回　延べ参加者137人）

点野小学校前にある畑を菜園コーナーとして活用して、介護予防、閉じこもり予防、居場所作りの一環として、生活困窮者自立支援事業の就労準備支援事業の利用者と一緒に季節の作物の植え付け、収穫を行いました。

＊介護予防：高齢者の参加は、22回で延べ参加者は71人

＊主な活動は、土づくり、苗の植え付け、水やり、草抜き、作物の収穫

＊収穫した作物：じゃがいも、玉ねぎ、なす、トマト、きゅうり、青じそ、大根、かぶ

② 通いの場づくりの検討

地域支え合い推進事業と連携して、高齢者が住み慣れた地域で暮らしていけるよう、また主体的に活動に関わり、地域に貢献していける場をつくるための企画会議を行いました。

③ おとしより110番プロジェクトの展開

「高齢者が身近にＳＯＳを発信(受信)しやすい地域づくり」を目的に西圏域で取り組むプロジェクトで、今年度は、圏域地域ケア会議の委員である４団体でワーキングチームを立ち上げ、西圏域の様々な専門機関、団体等に理解と協力を求めるにあたっての説明資料を作成し、ワーキングチームの４団体に配付しました。

(8) 地域包括支援センターの地域の拠点としての運用状況

高齢者の総合相談窓口としての地域包括支援センターの機能をより高めるため、地域の拠点として活用しています。

事務所を活用した取り組みは、新型コロナウィルス感染予防に努めながら行っています。

① 事務所を活用した取組み

包括名	開放・利用状況		
三中包括	西北まちかど福祉相談所（週１回）	（通年回数	3回）
	西北高齢者外出援助サービス・予約受付会場	（通年開催	8回）
八中包括	元気アップ体操教室	（通年開催	4回）
	和裁教室	（通年開催	8回）

② 社会福祉協議会業務に関する対応状況

内容	三中包括	八中包括
ひとり暮らし高齢者台帳の配付等	45枚(△17)	-枚(△10)
命のカプセルの配付等	48本(△5)	-本(△9)
移送サービス・外出援助サービス申請書配付等	15枚(3)	1枚(△3)
ボランティア保険・行事保険申込書配付等	-枚(-)	-枚(-)

(9) 介護予防支援事業の実施

要支援認定を受け、介護予防サービスを必要とする方に対し制度の説明を行い、生活状況、サービス利用の有無等を把握するために初回訪問を行っています。その後、介護予防サービスを利用するに至った人のケアプランを確認し、また、予防プランの作成を行っています。

① 初回訪問及びケアプランの確認

	初回訪問	ケアプラン確認
三中包括	71(41)	52(6)
八中包括	70(33)	62(2)

※初回訪問は、令和2年11月から実施

② 予防プランの作成

	三中包括			八中包括		
月	直作成件数	他事業所へ委託件数(原案委託)	計	直作成件数	他事業所へ委託件数(原案委託)	計
4	46(1)	199(11)	245(12)	46(8)	168(△3)	214(5)
5	46(1)	187(△15)	233(△14)	48(11)	158(△28)	206(△17)
6	48(3)	198(△8)	246(△5)	47(9)	160(△15)	207(△6)
7	47(2)	199(△8)	246(△6)	47(7)	177(△1)	224(6)
8	51(8)	200(△15)	251(△7)	49(5)	180(△4)	229(1)
9	55(12)	203(-)	258(12)	48(△1)	168(1)	216(-)
10	54(11)	192(△14)	246(△3)	43(△6)	163(△9)	206(△15)
11	56(12)	193(△17)	249(△5)	43(△14)	160(△14)	203(△28)
12	55(11)	197 (△13)	252(△2)	46(△6)	166(△4)	212(△10)
1	55(9)	182(△22)	237(△13)	42(△8)	168(-)	210(△8)
2	56(8)	171(△32)	227(△24)	47(△4)	154(△14)	201(△18)
3	56(9)	182(△12)	238(△3)	49(△3)	159(△3)	208(△6)
計	625(87)	2,303(△145)	2,928(△58)	555(△2)	1,981(△94)	2,536(△96)

19. 生活困窮者自立支援事業 ＜市からの受託事業＞

生活困窮者自立支援法に基づき、自立相談支援事業、住居確保給付金、就労準備支援事業を実施。経済的困窮のみならず、ひきこもりや様々な事情で生活に困っている世帯に支援を行っています。

(1) 自立相談支援事業

支援プランを作成し計画的な支援を行っています。

①問合せ・相談件数

相談件数	7,932(△6,388)
相談者数	1,740(△209)

②相談に至るきっかけ

相談に至るきっかけ	件数
直接	298(△325)
広報紙等	55(△14)
ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ	329(173)
CSW・福祉委員・民生委員	3(△4)
市窓口・関係機関	219(△782)
親族・知人等	179(179)
その他・不明	657(564)
合計	1,740(△209)

③相談経路

相談経路	件数
電話	5,913(△3,565)
来所	2,009(△2,810)
アウトリーチ等	10(△13)
計	7,932(△6,388)

④相談時間

相談時間	件数
30分未満	7,386(△5,647)
30分以上1時間未満	460(△652)
1時間以上2時間未満	80(△72)
2時間以上	6(△17)
計	7,932(△6,388)

⑤相談者

相談者	件数
本人	7,349(△6,179)
家族・知人	414(△171)
関係機関	73(△11)
福祉委員・民生委員	8(△5)
その他	88(△22)
計	7,932(△6,388)

⑥相談内容（重複有）

相談内容	件数
生活費・医療費等の支払い	191(47)
公的資金の貸付	5,357(△5,811)
住居確保給付金	1,450(△1,024)
就労・就労準備相談	242(△207)
家族・近隣等の関係（ひきこもりの相談を含む）	31(△88)
緊急支援・制度について・その他(生活保護を含む)	745(404)
計	8,016(△6,679)

⑦対応

対応	件数
終了	1,281(△1,800)
継続	6,651(△4,588)
計	7,932(△6,388)

＊継続の主な理由・・・債務整理、就労相談、住居確保、貸付、家族関係等

⑧法に基づく事業等による支援の内訳

プランを立てて支援した件数　　62(△58)

⑨支援内容（重複有）

内容	件数
住居確保給付金	7(△6)
家計改善支援事業	3(1)
一時生活支援事業	3(△8)
就労準備支援事業	14(△5)
就労訓練事業(中間的就労)	3(3)
自立相談支援事業による就労支援	26(△47)
生活福祉資金による貸付	17(△24)
生活保護受給者等就労自立促進事業	42(△17)
その他社協の事業による支援	62(△5)
地域貢献委員会による支援	-(-)
計	177(△108)

＊その他社協の事業による支援･･･生活緊急支援金の給付　善意銀行の食品等の払出し

＊地域貢献委員会による支援･･･施設における職場見学・体験・実習　給食支援

⑩支援調整会議の開催（開催回数：12回）

ケース会議で検討・共有したケースについて、プランの適切性の協議、支援提供者によるプランの共有、プラン終結時の評価、社会資源の充足状況の把握と開発に向けた検討を目的に、保護課と枚方ハローワークと月 1 回開催。支援するプランについての協議や、各機関の情報交換などを行いました。

開催日・参加人数	支援調整会議の内容
第1回4月28日(水)5人	〔1〕R3年3月の新規相談実績について 〔2〕プランの状況 〔3〕保護課より情報提供 〔4〕枚方ハローワークより情報提供(セミナー情報提供など) 〔5〕生活困窮者法律相談の実績報告 〔6〕特例貸付と住居確保給付金の状況についてプランの状況

開催日・参加人数	支援調整会議の内容
第2回5月 26日(水)5人	〔1〕R3年4月の新規相談実績について 〔2〕プランの状況 〔3〕保護課より情報提供 〔4〕枚方ハローワークより情報提供(セミナー情報提供など) 〔5〕生活困窮者法律相談の実績報告 〔6〕特例貸付と住居確保給付金の状況についてプランの状況
第3回6月 23日(水)5人	〔1〕R3年5月の新規相談実績について 〔2〕プランの状況 〔3〕保護課より情報提供 〔4〕枚方ハローワークより情報提供(セミナー情報提供など) 〔5〕生活困窮者法律相談の実績報告 〔6〕特例貸付と住居確保給付金の状況についてプランの状況
第4回7月 26日(水)6人	〔1〕R3年6月の新規相談実績について 〔2〕プランの状況 〔3〕保護課より情報提供 〔4〕枚方ハローワークより情報提供(セミナー情報提供など) 〔5〕生活困窮者法律相談の実績報告 〔6〕特例貸付と住居確保給付金の状況についてプランの状況
第5回8月 25日(水)5人	〔1〕R3年7月の新規相談実績について 〔2〕プランの状況 〔3〕保護課より情報提供 〔4〕枚方ハローワークより情報提供(セミナー情報提供など) 〔5〕生活困窮者法律相談の実績報告 〔6〕特例貸付と住居確保給付金の状況についてプランの状況
第6回9月 22日(水)5人	〔1〕R3年8月の新規相談実績について 〔2〕プランの状況 〔3〕保護課より情報提供 〔4〕枚方ハローワークより情報提供(セミナー情報提供など) 〔5〕生活困窮者法律相談の実績報告 〔6〕特例貸付と住居確保給付金の状況についてプランの状況
第7回10月 27日(水)5人	〔1〕R3年9月の新規相談実績について 〔2〕プランの状況 〔3〕保護課より情報提供 〔4〕枚方ハローワークより情報提供(セミナー情報提供など) 〔5〕生活困窮者法律相談の実績報告 〔6〕特例貸付と住居確保給付金の状況についてプランの状況
第8回11月 24日(水)4人	〔1〕R3年10月の新規相談実績について 〔2〕プランの状況 〔3〕保護課より情報提供

開催日・参加人数	支援調整会議の内容
	〔4〕枚方ハローワークより情報提供（セミナー情報提供など） 〔5〕 生活困窮者法律相談の実績報告 〔6〕特例貸付と住居確保給付金の状況についてプランの状況
第9回12月22日(水)4人	〔1〕R3年11月の新規相談実績について 〔2〕プランの状況 〔3〕保護課より情報提供 〔4〕枚方ハローワークより情報提供（セミナー情報提供など） 〔5〕 生活困窮者法律相談の実績報告 〔6〕特例貸付と住居確保給付金の状況についてプランの状況
第10回1月26日(水)4人	〔1〕R3年12月の新規相談実績について 〔2〕プランの状況 〔3〕保護課より情報提供 〔4〕枚方ハローワークより情報提供（セミナー情報提供など） 〔5〕 生活困窮者法律相談の実績報告 〔6〕特例貸付と住居確保給付金の状況についてプランの状況
第11回2月24日(木)4人	〔1〕R4年1月の新規相談実績について 〔2〕プランの状況 〔3〕保護課より情報提供 〔4〕枚方ハローワークより情報提供（セミナー情報提供など） 〔5〕 生活困窮者法律相談の実績報告 〔6〕特例貸付と住居確保給付金の状況についてプランの状況
第12回3月23日(水)4人	〔1〕R4年2月の新規相談実績について 〔2〕プランの状況 〔3〕保護課より情報提供 〔4〕枚方ハローワークより情報提供（セミナー情報提供など） 〔5〕 生活困窮者法律相談の実績報告 〔6〕特例貸付と住居確保給付金の状況についてプランの状況

プラン内訳	件数
支援調整会議におけるプラン協議	139(△119)
新規・再プラン	62(△58)
評価し再プラン	19(△34)
評価し終結	58(△27)

⑪就労等に関する支援状況

新たに就労した人数	33(△20)
転職・雇用条件の改善によって増収した人数	3(△12)

⑫生活困窮者自立支援相談事業（法律相談）

大阪弁護士会による法律相談を月１回定例実施。弁護士の来所による相談だけでなく、電話やメールなどでの相談や弁護士事務所の同行なども行います。

相談者数	15 人(△5)
相談件数	19 件(△16)
内訳　借金（自己破産等）	16 件(△18)
家事（離婚、家屋処分等）	1 件(-)
住宅（立ち退き、強制執行等）	1 件(1)
労働（解雇、賃金未払い等）	-(-)
その他（交通事故、土地問題等）	1 件(1)

(2) 住居確保給付金事業

離職などにより住まい（賃貸住宅等）を失うおそれのある世帯に対し、家賃相当額を期限付きで支給（市が決定可否を行う）します。なお、新型コロナウイルス感染症による経済情勢の影響を踏まえ、同給付金の利用に際し条件の緩和が実施されています。

相談・問合せ件数　　1,446(△1,031)

項　目	申請受付件数	市保護課提出件数	決定件数
初回	123(△136)	103(△135)	98(△96)
延長	70(△18)	73(△15)	62(△4)
再延長	47(1)	46(-)	46(5)
再々延長	7(△5)	7(△5)	7(△1)
再申請	71(55)	74(60)	77(72)
計	318(△103)	303(△95)	290(△24)

*前年度申請分含む

支給回数	856 回 (501)
総額	34,189,050 円(6,233,550 円)

(3) 就労準備支援事業

日常生活における自立、地域社会への参加及び就労に向けた準備として、社会体験、職場体験の場など支援プログラムを作成し支援を実施し、社会参加、就労に向けた支援を行っています。

①支援プログラム内容及び回数

グループ活動、第八中学校区地域包括支援センターと共同で取り組む「菜園プロジェクト」を実施、また、地域貢献委員会の福祉施設等の協力を得て３つのコース（お役に立ち隊・やってみ隊・働き隊）を設定し就労に向けて支援をしています。

対象者　７人	内　訳　＊重複あり						
	お役に立ち隊（V体験）	やってみ隊（職場体験）	グループ活動（グリーンカーテン）	グループ活動（仕事体験）	働き隊	菜園プロジェクト	就労訓練事業
参加人数	3	1	6	2	-	6	-
実施回数	35	2	19	21		19	-

内訳		
ボランティア	１会場 35 回	
地域貢献委員会		
一般事業所		１会場 ２回

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、４月、５月は一部を除き支援プログラムを中止

(4)　福祉のお仕事座談会開催<-回（△2）>

新型コロナウイルス感染拡大の防止のため中止

(5)　生活困窮者自立支援事業ニュースレターの発行（年１回/各 2,000 部発行）

市や関係機関・団体、組織構成会員や校区福祉委員会などに事業内容を広報することを目的に発行しました。

発行日　　９月 15 日

主な内容　　コロナ禍における貸付・住居確保給付金について

(6)　生活困窮者自立支援金決定者から自立相談支援機関への相談

特例貸付（緊急小口資金、総合支援資金、総合支援資金再貸付）を終了した世帯や再貸付について不承認とされた世帯等に対して、７月から寝屋川市の取り組みとして「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金」を支給しています。自立相談支援機関として生活相談に対応しています。

生活困窮者自立支援金に関する自立相談支援機関への相談件数　　820 件

２０．生活福祉資金貸付事業＜府社協からの受託事業＞

低所得者世帯等に対し、経済的自立及び生活意欲や社会参加の促進等を図ることを目的に、民生委員の協力を得て資金の貸し付けと必要な相談支援を行っています。また、令和２年３月から始まった新型コロナウイルス感染症特例貸付(緊急小口資金、総合支援資金)は、受付期間を延長して引き続き対応しています。

（１）実施状況

資金種類	相談件数	申請件数		決定件数	貸付決定額(円)
緊急小口資金	160(△25)	15(△8)		11(△8)	945,000 (△898,000)
総合支援資金	1(△77)	1(△10)		-(△8)	- (△3,206,000)
臨時特例つなぎ資金	1(-)	-(-)		-(-)	-(-)
福祉資金	387(144)	生活必需品(注①) 38(20)		35(18)	2,605,000 (1,407,000)
		福祉費 -(△6)		-(△5)	- (△5,172,000)
教育支援資金		生活保護世帯 12(3)		11(3)	4,481,000 (151,000)
		低所得世帯 11(4)		11(2)	7,628,000 (2,699,000)
不動産担保型生活資金	3(△7)	一般	-(-)	-(-)	-(-)
		保護	1(1)	1(1)	4,879,000 (4,879,000)
特例貸付 緊急小口資金	1,976(△6,753)	1,211(△1,392)		1,267(△1,178) ＊前年度申請分含む	245,710,000 (△205,780,000)
特例貸付 総合支援資金・ 延長貸付(注②)	1,688(△8,518)	1,406(△1,376)		1,166(△1,352) ＊前年度申請分含む	631,250,000 (△706,550,000)
特例貸付 総合支援資金 再貸付(注②)	1,341(331)	1,266(474)		1,679(1,417) ＊前年度申請分含む	909,540,000 (767,490,000)
計	5,557(△14,905)	3,961(△2,290)		4,181(△1,110) ＊前年度申請分含む	1,807,038,000 (△144,980,000)

(注①)生活必需品とは、生活保護世帯を対象に健康管理や日常生活に著しい支障をきたす場合において、エアコンや冷蔵庫等の生活必需品を購入するための貸付金

(注②)特例貸付総合支援資金の延長貸付は令和３年６月30日まで、同資金の再貸付は令和３年12月31日で申請受付を終了しました。

（２）教育支援資金の案内チラシの配付

教育支援資金の内容や手続きの方法について周知を図るため、市内 12 中学校に協力を依頼し、中学３年生生徒に教育支援資金の案内チラシを配付しました。

実施回数１回

配付数　1,986 枚

２１．生活緊急支援金給付事業

歳末たすけあい運動の募金を財源に、必要やむを得ない緊急的かつ一時的な理由によって、生活の維持が困難な世帯に対し、支援金の給付と相談援助等の支援を行っています。

(1) 生活緊急支援金の給付

①月別給付件数及び金額

月	4	5	6	7	8	9	
給付件数	1(1)	2(2)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	
給付金額（円）	25,000 (25,000)	7,748 (7,748)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	
給付件数	10	11	12	1	2	3	計
	-(-)	-(△1)	-(△1)	1(-)	1(-)	-(-)	5(2)
給付金額（円）	- (-)	- (△7,840)	- (△9,587)	10,000 (10,000)	5,708 (△3,292)	- (-)	48,456 (22,029)

②生活困窮のおもな原因

失業	就労収入減少	年金等収入減少	疾病	扶養援助喪失	その他	計
1(△1)	1(1)	-(-)	1(-)	-(-)	2(2)	5(2)

③世帯人員の状況

単身	２人	３人	４人	５人以上	計
4 (2)	1(1)	-(-)	-(△1)	-(-)	5 (2)

④申請者の年齢状況

20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	計
-(-)	-(-)	- (-)	1 (△1)	3 (2)	1 (1)	- (-)	-(-)	5 (2)

⑤原資の状況

項目	件数	金額
① 前年度末原資残高		3,852,407円
② 緊急支援金給付金支出	5件	48,456円
③ 歳末たすけあい募金助成金収入	-件	-円
④ 指定寄附金収入	-件	-円
⑤ 利息収入	2件	38円
年度末原資残高（①-②+⑤）		3,803,989円

２２．日常生活自立支援事業(福祉サービス利用援助事業)＜府社協からの受託事業＞

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など判断能力が十分ではない方々に対して、日常的な金銭管理、福祉サービスの利用援助などの支援を行っています。

(1) 契約件数および支援回数

区分	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
前年度末契約数(A)	21(△7)	28(4)	64(3)	113(-)
新規契約数(B)	4(3)	6(1)	3(△3)	13(1)
契約終了数(C)	5(△3)	1(-)	7(4)	13(1)
契約数(A)+(B)-(C)	20(△1)	33(5)	60(△4)	113(-)
支援回数	290(△6)	813(210)	2,176(142)	3,279(346)
契約準備数	-(△1)	1(1)	1(1)	2(1)

※契約準備数は３月末時点より、２ヵ月後までに契約締結見込数

(2) 新規契約の相談経路

区分	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
介護事業所	3(2)	-(-)	-(-)	3(2)
障害福祉課・保護課	1(1)	-(△2)	-(△1)	1(△2)
保健所	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
医療機関	-(-)	1(1)	2(△1)	3(-)
障害者支援機関	-(-)	3(1)	-(△2)	3(△1)
地域包括支援センター	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
社会福祉協議会	-(-)	1(-)	-(-)	1(-)
家族・本人	-(-)	1(1)	1(1)	2(2)
計	4(3)	6(1)	3(△3)	13(1)

(3) 契約終了の理由内訳

	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
死亡	5(1)	-(-)	1(1)	6(2)
成年後見人等が就任	-(△2)	-(-)	2(2)	2(-)
家族等管理	-(△1)	-(△1)	-(△1)	-(△3)
施設入所に伴い施設管理等	-(△1)	-(-)	-(△2)	-(△3)
転居に伴い支援社協変更	-(-)	1(1)	-(-)	1(1)
自己都合	-(-)	-(-)	4(4)	4(4)
計	5(△3)	1(-)	7(4)	13(1)

(4) 利用者に対する支援実施状況

① サービス別利用状況

区分	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
利用援助サービス	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
利用援助サービス+金銭管理	19(△1)	24(7)	52(△3)	95(3)
利用援助サービス+預かりサービス	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
利用援助サービス+金銭管理+預かりサービス	1(△1)	9(-)	8(△2)	18(△3)
計	20(△2)	33(7)	60(△5)	113(-)

② 性別・世帯状況・生活の場所

区分		認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
性別	男性	11(△1)	19(4)	42(-)	72(3)
	女性	9(-)	14(1)	18(△4)	41(△3)
世帯	単身者	17(△2)	24(2)	56(△3)	97(△3)
	夫婦	2(-)	2(-)	-(△1)	4(△1)
	その他	1(1)	7(3)	4(-)	12(4)
生活の場所	在宅	13(△1)	27(4)	53(△5)	93(△2)
	グループホーム	1(-)	5(1)	2(-)	8(1)
	福祉施設	5(-)	-(-)	3(△1)	8(△1)
	病院	1(1)	1(1)	2(-)	4(2)

※福祉施設：特別養護老人ホーム、住宅型有料老人ホーム、サービス付高齢者住宅

③ 経済状況

区分		認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
経済状況	生活保護世帯	15(3)	17(3)	49(△3)	81(3)
	所得税非課税世帯	5(△4)	15(2)	9(△2)	29(△4)
	所得税課税世帯	-(-)	1(-)	2(1)	3(1)

④ 支援計画に基づく１か月あたりの支援回数

区分	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
週１回	1(1)	6(-)	29(△3)	36(△2)
月１回	14(1)	17(2)	22(△1)	53(2)
隔週	1(△2)	7(3)	6(1)	14(2)
月２回	1(1)	3(-)	3(△1)	7(-)
２か月に１回	3(△2)	-(-)	-(-)	3(△2)
計	20(△1)	33(5)	60(△4)	113(-)

(5) 利用者に関する相談・問合せ件数

① 相談・問合せ方法

電話	来所	訪問	計
2,090(△584)	28(△4)	16(11)	2,134(△577)

② 相談経路内訳

区分	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
本人	14(△47)	363(117)	1,538(△776)	1,915(△706)
家族	4(1)	6(△3)	14(△4)	24(△6)
知人	-(-)	1(1)	1(1)	2(2)
民生委員・児童委員	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
介護保険施設	17(15)	2(△2)	12(6)	31(19)
その他福祉施設	10(10)	19(12)	15(9)	44(31)
専門相談機関	1(1)	14(9)	42(33)	57(43)
行政	2(2)	3(2)	5(3)	10(7)
医療機関	5(5)	9(5)	28(19)	42(29)
その他	6(2)	1(-)	2(2)	9(4)
計	59(△11)	418(141)	1,657(△707)	2,134(△577)

③ 相談・問合せ内容(重複回答あり)

区分	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
福祉ｻｰﾋﾞｽ利用援助	23(19)	171(98)	892(449)	1,086(566)
日常的な金銭管理	26(△40)	365(118)	1,351(△496)	1,742(△418)
書類などの預かり	-(-)	7(6)	7(-)	14(6)
その他生活相談	37(30)	253(52)	1,298(△535)	1,588(△453)
成年後見制度関連	38(37)	30(30)	41(41)	109(108)
計	124(46)	826(304)	3,589(△541)	4,539(△191)

(6) 申込相談受付・事業問合せ件数

区分	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	計
既申込相談件数	1(-)	1(-)	-(-)	-(-)	2(-)
新規相談件数	17(△3)	8(△5)	17(7)	-(-)	42(△1)
事業問合せ件数	17(△1)	14(1)	17(6)	1(△1)	49(5)

２３．善意銀行事業

市民・団体から寄せられた金品を預かり、必要としている方へ払い出しを行っています。

(1) 預託・払出の状況

① 現金預託・払出の実施状況

預託　１件　預託金額　6,693 円(△355,844 円)

払出　１件　払出金額　6,693 円(△353,288 円)

※3 月 31 日現在の残高金額　1,394,982 円

② 物品預託・払出の実施状況

	預託者	件数	点数	主な品名
預託	市民	19(10)	48(38)	物品 10 件 手押し車、車椅子、寝具、タオル、食器、日用品、ランドセル、ティッシュペーパー、オーブントースター、衝立 食品 31 件 精米、長期保存米、長期保存パン、インスタント麺、カップ麺、レトルト食品、缶詰、加工食品、飲料水
	団体	1(△2)	1(△9)	
	学校	1(1)	1(1)	
	地域貢献委員会	14(△9)	17(△43)	
	企業	6(△2)	6(△3)	
	匿名	-(-)	-(-)	
	計	41(△2)	73(△16)	

	払出先	件数	点数	主な品名
払出	市民	69(△1)	253(△40)	物品 7 件 杖、車椅子、日用品、紙おむつ、食器 食品 62 件 精米、長期保存米、缶詰、長期保存パン、インスタント麺、加工食品、飲料水
	施設	-(△1)	-(△1)	
	計	69(△2)	253(△41)	

２４．法人運営・基盤強化事業

住民を主体とした地域福祉を推進する法人として、経営基盤・運営基盤の強化・発展を図ります。

(1) 法人運営事業

① 役員会の開催（開催回数：12回）

第１回　４月21日（水）　出席：役員３人

報　告

〔1〕事務局職員人事異動について

議　案

〔1〕敬老記念式典における表彰者の推薦要領について

〔2〕第３次寝屋川市地域福祉活動計画推進委員会設置要綱について

〔3〕まちかど福祉相談員養成研修会開催要項について

〔4〕「令和３年度災害時に備えた地域丸ごと座談会」について～実施校区の募集案内～

〔5〕運転協力者（福祉・セダン）認定講習会開催要項について

報　告

〔1〕会員募集中間報告について

〔2〕緊急時安否確認に関する状況報告について

〔3〕生活緊急支援金給付状況の報告について

〔4〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について

〔5〕新型コロナウイルスへの対応について

〔6〕後援承認について

〔7〕委員会報告

第２回　５月12日（水）　出席：役員３人

議　案

〔1〕令和２年度事業報告認定について

〔2〕令和２年度社会福祉事業決算報告認定について

〔3〕第１回評議員会の開催について

報　告

〔1〕会長職務執行状況報告について（令和２年度下半期分）

〔2〕緊急時安否確認に関する状況報告について

〔3〕生活緊急支援金給付状況の報告について

〔4〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について

〔5〕新型コロナウイルスへの対応について

第３回　役員会　６月25日（金）　出席：役員３人

議　案

〔1〕赤い羽根共同募金運動実施要項について

〔2〕各種専門委員会委員の選任について

〔3〕役員改選に伴う退任者への感謝状等の贈呈について
〔4〕敬老記念式典における表彰者の推薦について
〔5〕災害時に備えた地域丸ごと座談会について～モデル校区の募集案内～
〔6〕ボランティア講座シニア編 大学生と考える「地域でＩＣＴ！」について
報　告
〔1〕赤い羽根共同募金配分申請受付について
〔2〕緊急時安否確認に関する状況報告について
〔3〕生活緊急支援金給付状況の報告について
〔4〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
〔5〕新型コロナウイルスへの対応について
〔6〕委員会報告
その他
〔1〕寝屋川市高齢介護室より「ものわすれ？認知症かも・・・」と思ったら
～認知症そなえるケアパス～

第４回　７月 21 日（水）　出席：役員３人
議　案
〔1〕顧問の選任について
〔2〕社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務決裁規程の一部改正について
〔3〕役員改選に伴う退任者への感謝状等の贈呈について
〔4〕歳末たすけあい運動実施要項について
〔5〕動画撮影・編集ボランティア養成講座開催要項について
報　告
〔1〕敬老記念式典における表彰者の決定について
〔2〕赤い羽根共同募金街頭日程について
〔3〕緊急時安否確認に関する状況報告について
〔4〕生活緊急支援金給付状況の報告について
〔5〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
〔6〕新型コロナウイルスへの対応について
〔7〕後援承認について
〔8〕委員会報告

第５回　８月 26 日（木）　出席：役員３人
報　告
〔1〕ひとり暮らし高齢者台帳調査集計結果について
〔2〕緊急時安否確認に関する状況報告について
〔3〕生活緊急支援金給付状況の報告について
〔4〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
〔5〕新型コロナウイルスへの対応について
〔6〕後援承認について

第６回　９月 21 日（火）　出席：役員３人
報　告
〔1〕事務局職員人事異動について
議　案
〔1〕社会福祉事業補正予算（第１号）について
報　告
〔1〕緊急時安否確認に関する状況報告について
〔2〕生活緊急支援金給付状況の報告について
〔3〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
〔4〕新型コロナウイルスへの対応について
〔5〕令和３年度下半期理事会等予定表について
〔6〕後援承認について
〔7〕委員会報告

第７回　10 月 21 日（木）　出席：役員３人
報　告
〔1〕事務局職員人事異動について
議　案
〔1〕設立 70 周年記念・第 14 回社会福祉大会の開催について
〔2〕歳末たすけあい運動募金配分計画について
〔3〕校区福祉委員指導者研修会「コロナ禍における小地域福祉ネットワーク活動の進め方」
　　開催要項について
〔4〕令和４年度社会福祉協議会会員募集実施要項について
〔5〕青年会議所との災害時における相互協力に関する協定の締結について
報　告
〔1〕会長職務執行状況報告について（４～９月分）
〔2〕緊急時安否確認に関する状況報告について
〔3〕生活緊急支援金給付状況の報告について
〔4〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
〔5〕新型コロナウイルスへの対応について
〔6〕市防災備蓄センターへの災害用備品搬入報告について
〔7〕委員会報告
その他
〔1〕高齢介護室より「ねやがわ認知症フォーラム」チラシ配布について(依頼)

第８回　11 月 10 日（水）　出席：役員３人
議　案

〔1〕中間監査報告について

報　告

〔1〕青年会議所との災害時における相互協力に関する協定の締結日について

〔2〕緊急時安否確認に関する状況報告について

〔3〕生活緊急支援金給付状況の報告について

〔4〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について

〔5〕新型コロナウイルスへの対応について

〔6〕委員会報告

第９回　12 月 15 日（水）　出席：役員３人

依　頼

〔1〕避難行動要支援者名簿の活用方針について

議　案

〔1〕社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会契約職員就業規則の一部改正について

〔2〕理事・評議員交流会開催要項について

〔3〕ボランティア講座（入門編）開催要項について

〔4〕まちかど福祉相談員現任研修会開催要項について

報　告

〔1〕赤い羽根共同募金運動実績報告について

〔2〕各種様式の押印廃止について

〔3〕緊急時安否確認に関する状況報告について

〔4〕生活緊急支援金給付状況の報告について

〔5〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について

〔6〕新型コロナウイルスへの対応について

〔7〕後援承認について

〔8〕委員会報告

その他

〔1〕Club　E&T「第６回寝屋川ハート・アート展」のチラシ配布について(依頼)

第 10 回　１月 25 日（火）　出席：役員３人

議　案

〔1〕令和４年度　ひとり暮らし高齢者調査実施要項について

報　告

〔1〕歳末たすけあい運動募金実績報告について

〔2〕緊急時安否確認に関する状況報告について

〔3〕生活緊急支援金給付状況の報告について

〔4〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について

〔5〕新型コロナウイルスへの対応について
〔6〕新聞掲載報告
〔7〕委員会報告

第11回　2月17日（木）　出席：役員3人
議　案
〔1〕社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会定款の一部変更について
〔2〕社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会役員及び評議員選任規則について
〔3〕選任区分5「有識者」の選任について
〔4〕社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会常務理事設置規程の一部改正について
〔5〕臨時評議員会の開催について
〔6〕令和4年度未来福祉ねやがわプラン助成金募集要項（案）について

報　告
〔1〕歳末たすけあい運動募金実績報告について
〔2〕令和3年度ボランティア講座（入門編）について
〔3〕災害時に備えた地域まるごと座談会開催について
〔4〕令和4年度年間行事予定・地域献血日程について
〔5〕緊急時安否確認に関する状況報告について
〔6〕生活緊急支援金給付状況の報告について
〔7〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
〔8〕新型コロナウイルスへの対応について
〔9〕委員会報告

その他
〔1〕寝屋川市高齢介護室より「ものわすれ？認知症かも・・・」と思ったら
～認知症そなえるケアパス～

第12回　3月2日（水）　出席：役員3人
議　案
〔1〕令和4年度事業計画について
〔2〕令和4年度社会福祉事業予算について
〔3〕社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務局組織及び職員設置規程の一部改正について
〔4〕社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会契約職員就業規則の一部改正について
〔5〕社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務局職員の育児休業等に関する規程の一部改正について
〔6〕第2回評議員会の開催について

〔7〕役員等賠償責任保険契約の内容の決議について

〔8〕評議員選任・解任委員会委員の交代について

報　告

〔1〕緊急時安否確認に関する状況報告について

〔2〕生活緊急支援金給付状況の報告について

〔3〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について

〔4〕新型コロナウイルスへの対応について

〔5〕委員会報告

② 理事会の開催（開催回数：11回）

4月28日（水）　新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

第1回　5月31日（月）　書面決議（新型コロナウィルス感染拡大防止のため）

承認21票・不承認　-票

報　告

〔1〕事務局職員人事異動について

議　案

〔1〕選任区分5「有識者」役員及び評議員候補者の選出について

〔2〕評議員候補者の評議員選任・解任委員会への推薦について

〔3〕令和2年度事業報告認定について

〔4〕令和2年度社会福祉事業決算報告認定について

〔5〕第1回評議員会の開催について

報　告

〔1〕役員候補者について

〔2〕会長職務執行状況報告について(令和2年度下半期分)

〔3〕緊急時安否確認に関する状況報告について

〔4〕生活緊急支援金給付状況の報告について

〔5〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について

〔6〕新型コロナウイルスへの対応について

第2回　6月25日（金）　出席：理事22人・監事2人

議　案

〔1〕会長・副会長の選定について

第3回　6月29日（火）　出席：理事22人・監事2人

議　案

〔1〕各種専門委員会委員の選任について

〔2〕役員改選に伴う退任者への感謝状等の贈呈について

〔3〕敬老記念式典における表彰者の推薦について

〔4〕赤い羽根共同募金運動実施要項について

〔5〕災害時に備えた地域丸ごと座談会について～モデル校区の募集案内～
〔6〕ボランティア講座シニア編 大学生と考える「地域でＩＣＴ！」について
報　告
〔1〕赤い羽根共同募金配分申請受付について
〔2〕会員募集中間報告について
〔3〕緊急時安否確認に関する状況報告について
〔4〕生活緊急支援金給付状況の報告について
〔5〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
〔6〕新型コロナウイルスへの対応について
〔7〕委員会報告
その他
〔1〕寝屋川市高齢介護室より「ものわすれ？認知症かも・・・」と思ったら～認知症そなえるケアパス～

第４回　７月 29 日（木）　出席：理事 23 人・監事２人
議　案
〔1〕顧問の選任について
〔2〕社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務決裁規程の一部改正について
〔3〕歳末たすけあい運動実施要項について
〔4〕動画撮影・編集ボランティア養成講座開催要項について
報　告
〔1〕敬老記念式典における表彰者の決定について
〔2〕赤い羽根共同募金街頭募金日程について
〔3〕緊急時安否確認に関する状況報告について
〔4〕生活緊急支援金給付状況の報告について
〔5〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
〔6〕新型コロナウイルスへの対応について
〔7〕後援承認について
〔8〕委員会報告

第５回　９月 30 日（木）　書面決議（新型コロナウィルス感染拡大防止のため）
承認 25 票・不承認　- 票
報　告
〔1〕事務局職員人事異動について
議　案
〔1〕社会福祉事業補正予算（第１号）について
報　告
〔1〕ひとり暮らし高齢者台帳調査集計結果について
〔2〕緊急時安否確認に関する状況報告について

〔3〕生活緊急支援金給付状況の報告について
〔4〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
〔5〕新型コロナウイルスへの対応について
〔6〕令和３年度下半期理事会等予定表について
〔7〕後援承認について

第６回　10 月 28 日（木）　出席：理事 22 人・監事２人
報　告
〔1〕事務局職員人事異動について
議　案
〔1〕設立 70 周年記念・第 14 回社会福祉大会の開催について
〔2〕歳末たすけあい運動募金配分計画について
〔3〕校区福祉委員指導者研修会「コロナ禍における小地域福祉ネットワーク活動の進め方」
　　開催要項について
〔4〕令和４年度社会福祉協議会会員募集実施要項について
〔5〕青年会議所との災害時における相互協力に関する協定の締結について
報　告
〔1〕会長職務執行状況報告について（４～９月分）
〔2〕緊急時安否確認に関する状況報告について
〔3〕生活緊急支援金給付状況の報告について
〔4〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
〔5〕新型コロナウイルスへの対応について
〔6〕市防災備蓄センターへの災害用備品搬入報告について
〔7〕大阪府社会福祉大会における表彰受賞者の決定について
〔8〕委員会報告
その他
〔1〕高齢介護室より「ねやがわ認知症フォーラム」チラシ配布について(依頼)

第７回　11 月 29 日（月）　出席：理事 20 人・監事２人
監査報告
〔1〕中間監査報告について
報　告
〔1〕災害時における相互協力に関する協定締結式開催要領について
〔2〕緊急時安否確認に関する状況報告について
〔3〕生活緊急支援金給付状況の報告について
〔4〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
〔5〕新型コロナウイルスへの対応について
〔6〕委員会報告

その他

〔1〕学務課・保育課より「寝屋川市の就学前教育・保育の推進-市立幼稚園・保育所再編実施計画-」について

第８回　12 月 21 日（火）　出席：理事 22 人・監事２人

依　頼

〔1〕避難行動要支援者名簿の受取について

議　案

〔1〕契約職員就業規則の一部改正について

〔2〕理事・評議員交流会開催要項について

〔3〕ボランティア講座（入門編）開催要項について

〔4〕まちかど福祉相談員現任研修会開催要項について

〔5〕福祉のお仕事座談会開催要項について

報　告

〔1〕赤い羽根共同募金運動実績報告について

〔2〕各種様式の押印廃止について

〔3〕緊急時安否確認に関する状況報告について

〔4〕生活緊急支援金給付状況の報告について

〔5〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について

〔6〕新型コロナウイルスへの対応について

〔7〕後援承認について

〔8〕委員会報告

その他

〔1〕Club　E&T「第６回寝屋川ハート・アート展」のチラシ配布について(依頼)

第９回　２月 25 日（金）　出席：理事 19 人・監事１人

議　案

〔1〕社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会定款の一部変更について

〔2〕社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会役員及び評議員選任規則の一部改正について

〔3〕選任区分５「有識者」の選任について

〔4〕社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会常務理事設置規程の一部改正について

〔5〕臨時評議員会の開催について

〔6〕令和４年度ひとり暮らし高齢者調査について

報　告

〔1〕歳末たすけあい運動募金実績報告について

〔2〕ボランティア講座（入門編）について

〔3〕災害時に備えた地域まるごと座談会開催について

〔4〕令和４年度年間行事予定・地域献血日程について
〔5〕緊急時安否確認に関する状況報告について
〔6〕生活緊急支援金給付状況の報告について
〔7〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
〔8〕新型コロナウイルスへの対応について
〔9〕委員会報告
その他
〔1〕寝屋川市高齢介護室より「ものわすれ？認知症かも・・・と思ったら
～認知症そなえるケアパス～」のパンフレットの配布について（依頼）

第10回　3月11日（金）　出席：理事22人・監事２人
議　案
〔1〕令和４年度事業計画について
〔2〕令和４年度社会福祉事業予算について
〔3〕社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務局組織及び職員設置規程の一部改正について
〔4〕社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会契約職員就業規則の一部改正について
〔5〕社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務局職員の育児休業等に関する規程の一部改正について
〔6〕第２回評議員会の開催について
〔7〕役員等賠償責任保険契約の内容の決議について
〔8〕評議員選任・解任委員会委員の交代について
報　告
〔1〕緊急時安否確認に関する状況報告について
〔2〕生活緊急支援金給付状況の報告について
〔3〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
〔4〕新型コロナウイルスへの対応について
〔5〕委員会報告

臨　時　3月30日（水）　出席：理事21人・監事２人
議　案
〔1〕常務理事の選定について

③ 評議員会の開催（開催回数：３回）
第１回　6月25日（金）出席：評議員39人・理事18人・監事２人
議　案
〔1〕令和２年度事業報告承認について
〔2〕令和２年度社会福祉事業決算報告承認について
【令和２年度監査報告】

〔3〕役員の選任について
報　告
〔1〕新型コロナウイルスへの対応について

臨　時　3月7日（月）書面決議（新型コロナウィルス感染拡大防止のため）
承認49票・不承認　-票
議　案
〔1〕社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会定款の一部変更について
〔2〕理事候補者の選任について

第2回　3月30日（水）出席：評議員37人・理事21人・監事2人
報　告
〔1〕常務理事の選定報告について
補正予算の報告
〔1〕社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会社会福祉事業補正予算（第1号）について
議　案
〔1〕令和4年度社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事業計画について
〔2〕令和4年度社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会予算について
報　告
〔1〕緊急時安否確認に関する状況報告について
〔2〕新型コロナウイルスへの対応について
〔3〕令和4年度年間行事予定・地域献血日程について

④ 役員・評議員候補者選任区分別会議の開催（開催回数：4回）

役員・評議員任期満了に伴う改選のため、区分別会議を開催する予定をしていましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面による候補者の選任を行いました。

【区分1】校区福祉委員会
【区分2】住民代表・関連分野・団体
【区分3】福祉専門機関・団体
【区分4】当事者組織

⑤ 評議員選任・解任委員会の開催（開催回数：1回）

定款に基づき、評議員選任・解任委員会を設置し、評議員の選任を行いました。

第1回　6月22日（火）　出席：3人

⑥ 社協運営委員会の開催（開催回数：6回）

社協の運営にかかわる諸問題のうち、会長が運営委員会での検討を要すると認めた事項について、その課題解決の方向性等について検討し、必要に応じて役員会に報告又は提案を行いました。

第1回　7月28日（水）　出席：6人
議　案
〔1〕正副委員長の選出について
〔2〕社会福祉協議会の理事・評議員の役割、委員会等の体制について

第2回　9月14日（火）　出席：6人
議　案
〔1〕社会福祉協議会の理事・評議員の役割、委員会等の体制について

第3回　10月19日（火）　出席：6人
議　案
〔1〕歳末たすけあい運動募金の配分について
〔2〕社会福祉協議会の理事・評議員の役割、委員会等の体制について

第4回　11月30日（火）　出席：6人
議　案
〔1〕社会福祉協議会の理事・評議員の交流会について

第5回　12月21日（火）　出席：6人
議　案
〔1〕社会福祉協議会の理事・評議員の交流会について

第6回　3月11日（金）　出席：5人
議　案
〔1〕社会福祉協議会の理事・評議員の交流会について

⑦ 設立70周年記念・第14回社会福祉大会実行委員会の開催（開催回数：２回）

設立70周年記念・第14回社会福祉大会の開催に向けて、日程や内容を検討しました。

第1回　11月29日（月）　出席：７人
議　案
〔1〕正副委員長の選出について
〔2〕社会福祉大会の日程について
〔3〕今後のスケジュールについて

第2回　2月25日（金）　出席：８人
議　案
〔1〕社会福祉大会の内容について
〔2〕今後のスケジュールについて

⑧ 組織構成会員募集の実施

地域の各種団体や福祉関係者の参加を得て地域福祉活動を広範にすすめていくために組織構成会員を募集し、159の団体や施設の加入がありました。

(2) 地域貢献委員会の運営支援

組織構成会員の社会福祉法人46団体で構成される地域貢献委員会の事務局を担い、運営の支援を行いました。

① 四役会の開催(開催回数：9回)

第1回　5月18日（火）　出席：3人

議　案

〔1〕大阪しあわせネットワーク「市町村域ネットワーク体制構築モデル事業」・「アウトリーチ型研修助成事業」について

〔2〕地域貢献委員会役員名簿、企画委員名簿

〔3〕令和3年度会費納入について

〔4〕今後の予定などについて

第2回　6月30日（水）　出席：4人

議　案

〔1〕令和3年度役員、企画委員名簿

〔2〕研修会について（アウトリーチ型研修助成事業）

〔3〕大阪しあわせネットワーク「市町村域しあわせネットワーク体制構築モデル事業」で検討する取り組みについて

〔4〕今年度の取り組み

〔5〕その他

第3回　7月27日（火）　出席：4人

議　案

〔1〕　研修会について（アウトリーチ型研修助成事業）

〔2〕　大阪しあわせネットワーク「市町村しあわせネットワーク体制構築モデル事業」で検討する取り組みについて

〔3〕　企画委員会、情報交換会等の開催予定について

〔4〕　その他

第4回　8月23日（月）　出席：4人

議　案

〔1〕　研修会について（アウトリーチ型研修助成事業）

〔2〕　大阪しあわせネットワーク「市町村域ネットワーク体制構築モデル事業」で検討する取り組みについて

〔3〕　企画委員会、情報交換会等の開催予定について

〔4〕　その他

第5回　9月16日（木）　出席：4人

議　案

〔1〕大阪しあわせネットワーク「市町村域しあわせネットワーク体制構築モデル事業」で検討する取り組みについて

〔2〕その他

第6回　11月4日（木）　出席：4人

議　案

〔1〕大阪しあわせネットワーク「市町村域しあわせネットワーク体制構築モデル事業」で検討する取り組みについて

〔2〕研修会について

〔3〕福祉のお仕事座談会について

〔4〕その他

第7回　12月3日（金）　出席：4人

議　案

〔1〕（アウトリーチ型研修助成事業）研修会について

〔2〕令和3年度　社協理事・評議員交流会　開催要項（案）について

〔3〕大阪しあわせネットワーク「市町村域しあわせネットワーク体制構築モデル事業」で 検討する取り組みについて

〔4〕福祉のお仕事座談会について

〔5〕その他

第8回　1月20日（木）　出席：4人

議　案

〔1〕（アウトリーチ型研修助成事業）大阪しあわせネットワーク「市町村域しあわせネットワーク体制構築モデル事業」で検討する取り組みについて

〔2〕令和3年度社協理事・評議員交流会開催要項について

〔3〕福祉のお仕事座談会について

〔4〕令和3年度総会について

〔5〕その他

第9回　3月7日（月）　出席：4人

議　案

〔1〕今後の予定

総会について（開催可否、方法、監査　など）

〔2〕その他

② 企画委員会の開催（開催回数：1回）

第1回　10月12日（火）　出席：12人

議　案

〔1〕災害時に備える福祉防災計画づくり啓発研修会

③ 研修会の開催

日　時　10月12日（火）

会　場　保健福祉センター　健康指導室

内　容　災害時に備える福祉防災計画づくり啓発研修会

講　師　一般社団法人福祉防災コミュニティ協会　湯井　恵美子　氏

参加者　12人(11法人)

(3) 高齢者施設協議会の運営支援

高齢者福祉施設を経営する社会福祉法人 16 法人で構成される高齢者施設協議会の運営支援を行いました。

① 高齢者施設協議会の開催

第1回　1月13日（木）　出席：15人

議　案

〔1〕介護職員処遇改善支援補助金等について

〔2〕情報交換

〔3〕その他

(4) 財源確保事業

① 会員募集の実施

住民を主体とした地域福祉活動の維持・強化を目的に、自主的な活動財源を確保・増強していくため、校区福祉委員会を実施主体に、自治会等の協力を得ながら募集を行いました。各地域での戸別・事業所等からの募集とともに組織構成会員から募集を行いました。また、令和３年度は新型コロナウイルス感染拡大の状況の中、期間を延長し、地域の実情に応じて実施しました。

〔1〕住民賛助会費　16,771,957円（△236,392円）

〈住民賛助会員：会員区分別金額・口数表〉　（金額単位：円）

区分	一　般	特　別	賛　助	特別賛助	名　誉	特別名誉	協力費	計
金額	8,673,500	736,000	200,000	318,000	320,000	390,000	5,677,557	16,771,957
口数	17,347	736	100	106	64	39		18,392

〈校区福祉委員会別実績〉

福祉委員会	令和３年度実績	令和２年度実績	比較増減
池田	1,015,777	1,037,960	△ 22,183
石津	137,732	123,898	13,834

宇谷	320,121	306,146	13,975
梅が丘	254,607	261,780	△ 7,173
神田	612,920	624,130	△ 11,210
北	1,117,347	1,160,823	△ 43,476
木田	765,967	769,398	△ 3,431
楠根	196,560	244,260	△ 47,700
国松緑丘	637,810	644,588	△ 6,778
啓明	698,509	691,068	7,441
木屋	730,950	685,615	45,335
桜	567,766	620,700	△ 52,934
点野	687,272	760,619	△ 73,347
成美	1,321,471	1,420,326	△ 98,855
田井	532,604	518,259	14,345
第五	2,482,646	2,425,535	57,111
中央	650,982	622,218	28,764
西	582,177	583,851	△ 1,674
東	889,947	921,038	△ 31,091
堀溝	796,895	807,310	△ 10,415
三井	258,744	274,207	△ 15,463
南	770,954	749,167	21,787
明和	120,000	153,500	△ 33,500
和光	586,098	565,953	20,145
その他	36,101	36,000	101
合　　計	16,771,957	17,008,349	△ 236,392

〔2〕組織構成会員会費　　716,000円（1,000円）

（法人119・その他組織団体31：計150事業所・団体）

② その他財源確保に関する取り組みの実施・調査・研究

〔1〕福祉基金（目標額：3億円）

令和2年度末の福祉基金額　　243,566,991円

令和3年度基金の積立額　　6,337,860円

（寄附件数2件　6,014,515円、利息　323,345円）

令和4年3月末の福祉基金額　　249,904,851円

〔2〕一般寄附金

令和3年度の寄附金額　　67,118円（寄附件数13件）

〔3〕調査・研究

赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金等、新型コロナウイルス感染症拡大影響下における募金活動のあり方について、他市の取り組み等聞き取りを行いました。

(5) 実習生の受入れ

社会福祉士、保健師等資格取得を目指す学生の受入れを行いました。

日本福祉大学	1人
同志社大学	1人
大阪市立大学	1人
関西大学	1人
大阪医専	4人（保健師）
	計8人

(6) 短期インターンシップ生の受入れ

社会福祉協議会の活動の理解と関心を持ってもらうため、大阪府社会福祉協議会と連携して短期インターンシップ生（大学生）の受入れを行いました。

龍谷大学	1人	
追手門大学	1人	
同志社大学	1人	
大阪樟蔭女子大学	1人	
関西学院大学	1人	
摂南大学	1人	
佛教大学	2人	
大阪教育大学	1人	
関西大学	1人	計10人

２５．研修事業

地域福祉を推進するため最新の福祉施策や制度・サービス、地域福祉活動の動向を学び、本市の地域福祉活動に活かすことを目的に実施又は参加しました。

(1) 役員（理事・監事）・評議員研修

①社会福祉法人監事研修会への参加

開催日　２月３日（木）　オンライン研修

内　容　講義「会計に関連した不正・事故事例と」

講義「最近、発出された法令通知の紹介」

参加者　１名

(2) 職員研修

① 総務課、地域福祉課、生活支援課共通

No.	研修名（内容）	日数	参加人数
1	寝屋川市新規採用職員研修	4	1
2	社会福祉法人簿記入門・初級講座	4	2
3	市町村社協新任職員研修	5	3
4	地域福祉コーディネーターのための基礎研修	5	1
5	総合的な福祉教育実践研究会	3	6
6	アルコール関連問題　関係機関職員研修会	1	3
7	いきがい・助け合いサミットin神奈川	2	2
8	枚方市総合防災訓練「災害 VC 開設・運営訓練」	1	1
9	市町村社協災害担当職員会議	1	2
10	日常生活自立支援事業新任者研修会	1	2
11	日常生活自立支援事業担当者会議内研修会(ギャンブル依存症)	1	1
12	依存症の人とのかかわり方	1	2
13	生活困窮者自立支援事業研修会	1	1
14	大阪ええまちプロジェクト「地域の担い手マッチングプログラム」研修会	1	2
15	高齢者虐待対応基礎研修（YouTube 配信を期間内に視聴）	－	3
16	消費生活講座	1	1
17	ケアマネ、相談者が知っておきたい成年後見講座	1	1
18	大阪府認知症キャラバン・メイト養成研修	2	2
19	地域福祉コーディネーターのためのスキルアップ研修	1	1

No.	研修名（内容）	日数	参加人数
20	小地域ネットワークサミット in 北海道	2	2
21	重層的支援体制構築後方支援事業 第1回全体研修会	1	1
22	広報研修会	1	1
23	市町村社協中堅職員研修	1	1
24	地域福祉のコーディネータースキルアップ研修　専門Ⅲ	1	2
25	災害ボランティアコーディネーター研修会	1	1
26	大阪ええまちプロジェクト「大交流会」	2	3
27	大阪府スクールソーシャルワーカー連絡会	1	1
28	災害ボランティアセンター運営支援者スキルアップ研修	1	2
29	門真市「ゆめ伴プロジェクト」研修会	1	3
30	生活支援コーディネーター「大交流会」	1	2
31	苦情解決第三者委員研修会	1	1
32	生活困窮者相談に役立つ法律の基礎	2	2
33	主任介護支援専門員更新研修	8	1
34	地域包括支援センター職員研修（Zoom 操作）	1	3
35	地域包括支援センター職員研修（会議運営）	1	1
36	地域包括支援センター課題別研修	1	1
37	面接相談援助技術基礎講座	1	1
38	第8回生活困窮者自立支援全国研究交流大会(オンライン)	6	6
計		70	72

２６．大阪府共同募金会寝屋川地区募金会の運営

赤い羽根共同募金運動の実施、共同募金配分申請の受付事務等を行っています。

(1) 寝屋川地区募金会理事会の開催（開催回数:3 回）

第 1 回　6 月 29 日（火）出席：理事 22 人・監事 2 人

議　案

〔1〕赤い羽根共同募金実施要項について

報　告

〔1〕赤い羽根共同募金配分申請受付について

第 2 回　7 月 29 日（木）出席：理事 23 人・監事 2 人

報　告

〔1〕赤い羽根共同募金街頭募金日程について

第 3 回　12 月 21 日（火）　出席：理事 22 人・監事 2 人

報　告

〔1〕赤い羽根共同募金運動実績報告について

(2) 共同募金配分申請の受付

共同募金配分申請について周知し、施設・団体等から申請の受付を行いました。

周　知　　機関紙「虹」(5 月 1 日号)

受付件数　6 件

(3) 共同募金配分決定

配分件数　6 件

２７．地域福祉活動計画の推進

「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を目指し、市民や団体等によるさまざまな福祉活動の計画的な推進を図る第３次地域福祉活動計画「未来福祉ねやがわプラン」を推進しました。

(1) 地域福祉活動計画推進委員会の開催　（開催回数：２回）

第１回　７月 30 日（金）　11 人

〔1〕　委嘱状の交付
〔2〕　自己紹介
〔3〕　委員長・副委員長の選出
〔4〕　「未来福祉ねやがわプラン」の概要について
〔5〕　「未来福祉ねやがわプラン」推進委員会の役割について
〔6〕　計画推進に向けての意見交換

第２回　書面送付（令和４年２月）
主な案件：「未来福祉ねやがわプラン助成金」募集要項（案）及び様式集の内容確認

(2) 未来福祉デザイン会議の開催　（開催回数：４回）

第１回　10 月 26 日（火）　10 人

〔1〕　未来福祉デザイン会議の目的、進め方について
〔2〕　第３次活動計画　助成金について（検討）
〔3〕　今後のスケジュールについて

第２回　11 月 16 日（火）　７人

〔1〕　未来福祉ねやがわ助成金 募集要項（修正案）について（検討）
〔2〕　様式集について（検討）

第３回　12 月 23 日（木）　８人

〔1〕　未来福祉ねやがわ助成金 募集要項（最終案）及び交付要綱（案）について（検討）
〔2〕　様式集（修正案）について（検討）

第４回　令和４年１月 20 日（木）　８人

〔1〕　これまでのしゃべり場の取り組みについて（報告）
〔2〕　しゃべり場のテーマについて（検討）
〔3〕　しゃべり場のすすめ方について（検討）

２８．新型コロナウイルス感染拡大に伴う取組み（再掲）

新型コロナウイルス感染症による経済情勢の影響により、生活に困窮している世帯等を対象とした特例措置の事業を実施しました。

(1)　新型コロナウイルス感染症特例の貸付事業

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入減少や失業等により生活に困窮している世帯に対して貸付を実施しています。審査は大阪府社会福祉協議会が行っています。

①　特例貸付緊急小口資金

〔1〕相談・問合せ件数　1,976 件
〔2〕申請件数　1,211 件
〔3〕決定件数　1,299 件
〔4〕貸付決定額　238,110,000 円

②　特例貸付総合支援資金

〔1〕相談・問合せ件数　3,572 件
〔2〕申請件数　2,672 件
〔3〕決定件数　2,819 件
〔4〕貸付決定額　1,527,140,000 円

(2)　住居確保給付金事業　（令和２年４月20日より対象世帯の条件緩和実施）

離職などにより住まい（借家）を失うおそれのある世帯に対し、家賃相当額を期限付きで市が支給。問合せや相談、申請受付、支給期間中に就職活動の状況について定期面談等を行っています。

〔1〕相談・問合せ　1,446 件
〔2〕申請受付件数　318 件
〔3〕決定件数　303 件
〔4〕給付決定額　34,189,050 円